

埼玉県議会議員

「夢は力」ふるさとの思いを  
県政に!

県  
政  
報  
告

令和3年(2021年)春号

埼玉県議会 自由民主党議員団

埼玉県議会議員

埼玉県私立学校助成審議会委員  
自由民主党議員団 政務活動費管理委員  
総務県民生活委員  
危機管理・大規模災害対策特別委員

梅沢 佳一

〒349-1102 久喜市薬橋中央2-9-14  
TEL.0480-52-5517 FAX.0480-52-5517

# うめざわ 佳一

よしかず

## 県議会2月定例会報告

# 令和3年度予算 2兆1,393億6,522万円 (一般会計) 安心安全を強化し持続可能な社会を目指す

県議会2月定例会は、県政史上最大となる当初予算(一般会計:2兆1,198億4,300万円)および補正予算(一般会計:195億2,222万円)等を議決し、3月26日に閉会しました。

新型コロナウイルス感染症対策としては、ワクチン接種体制の整備や病床確保のための医療機関への補助(約1,000億3,542万円)をはじめ、介護・障害者福祉サービス等への支援や飲食店等への支援などが盛り込まれています。

## 約444億円の令和2年度2月補正予算も計上

2月定例会では、13か月予算により切れ目なく事業を継続させるため、444億2,360万6千円の令和2年度2月補正予算を、これは急務を要するとして3月2日に議決しました。これにより、インフラ整備が年度で途切れず実施され、特に流域治水対策事業については3年度予算と補正予算合わせて280億3,950万円となり、調節池の整備や河道拡張などの治水対策が加速化して進められることになりました。

一方、歳入は県税収入が減少する厳しい状況となっておりますが、国庫支出金をはじめ臨時財政対策債や基金の切り崩し等で補うかたちとなっております。



今年度の役職

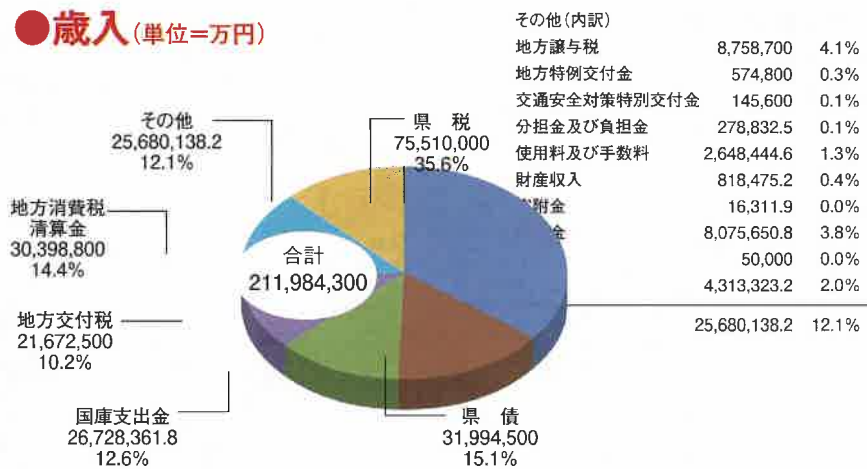
埼玉県私立学校助成審議会委員  
自由民主党議員団 政務活動費管理委員

所属委員会

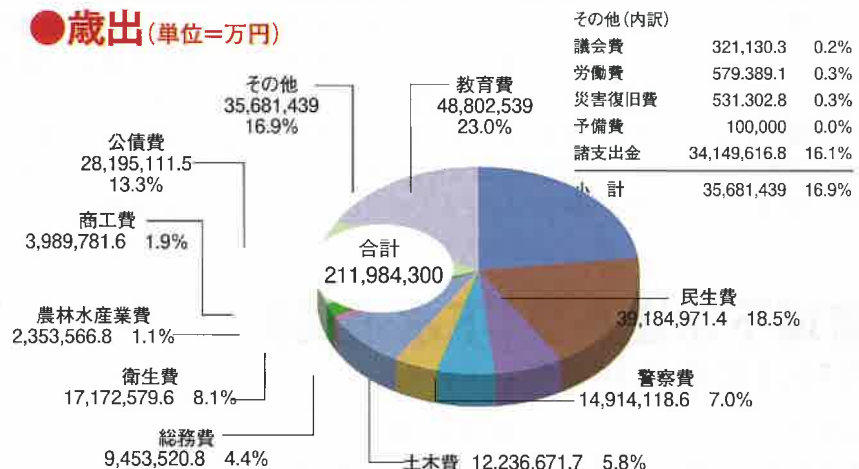
総務県民生活委員会  
危機管理・大規模災害対策特別委員会

## 令和3年度埼玉県当初予算(一般会計)

### ●歳入(単位=万円)



### ●歳出(単位=万円)



## 全国初、エスカレーター安全条例を可決!

私たち自民党県議団が2月定例会で提案しました「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が可決・成立しました。施行は周知期間を設け令和3年10月1日としました。



本条例は、エスカレーターを利用する者は立ち止まって利用することを義務と規定しています。また、エスカレーターを管理する事業者には周知徹底を、県にも啓発の推進などを求めています。

エスカレーターを歩くことは重大な事故につながりかねません。条例化で状況を少しずつ改善していきたいと考えています。

## 副反応等の専門相談窓口

新型コロナのワクチン接種は医療従事者から始まり、4月からは高齢者(65歳以上)、その後基礎疾患を有する方や高齢者施設等の従事者、その他の方々へと順次行われる予定です。(地元の市町村から接種券が配布され、費用は国が負担するため無料です。)

県は副反応等に係る専門相談窓口を開設しました。専門的な知識を有する看護師や医師などが24時間体制で相談に応じます。今後も県民の皆さまが安心して接種できる体制を整えてまいります。

■専門相談窓口: 0570-033-226(ナビダイヤル)

※土日祝含む24時間対応

※接種券に関することや接種の方法等については、地元の市町村の相談窓口にお問い合わせください。

# 久喜市内の主な事業箇所

## 《県土整備部》

令和3年度当初予算

路線名等	事業名等	事業概要
① 門橋橋(さいたま栗橋線)	橋りょう架換	L=43.9m、W=13.0(17.0)m
② 春日部菖蒲線	社会資本整備総合交付金(改築)事業	L=665m、W=6.5(15.0)m
③ 旭橋(鷺宮停車場線)	橋りょう架換	L=6.8m、W=6.0(12.0)m
④ 旭橋(鷺宮停車場線)	橋りょう整備事業	L=6.8m、W=6.0(12.0)m
⑤ 杉戸久喜線	街路整備	L=600m、W=6.0(22.0)m
⑥ 川越栗橋線	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業	歩道整備
⑦ 上尾久喜線	舗装道整備	舗装修繕(W=5.38m、L=220m)
⑧ 六万部久喜停車場線	舗装道整備	舗装修繕(W=9.05m、L=220m)
⑨ さいたま栗橋線	舗装道整備	舗装修繕(W=14.4m、L=120m)
⑩ 六万部橋(川越栗橋線)	橋りょう修繕	断面修復、ひび割れ補修
⑪ 星川	河川改修	測量設計
⑫ 中川	河川改修	鉄道橋梁架換負担金
⑬ 庄兵衛堀川	社会資本整備総合交付金(河川)事業	導水路工、測量設計
⑭ 備前前堀川	河川改修	河川管理施設修繕
⑮ 北根菖蒲線	社会資本整備総合交付金(改築)事業	L=1,185m、W=6.0(12.0)m
⑯ 行田蓮田線	舗装道整備	舗装修繕(W=5.5m、L=170m)
⑰ 川越栗橋線	舗装道整備	舗装修繕(W=9.83m、L=120m)
⑱ 川越栗橋線	交差点整備	交差点改良
⑲ 加須菖蒲線	舗装道整備	舗装修繕(W=7.25m、L=220m)
⑳ 元荒川	河川改修	測量設計
㉑ 呉服跨線橋(阿佐間幸手線)	橋りょう修繕	橋脚補強、落橋防止
㉒ 阿佐間幸手線	自転車歩行者道整備	歩道整備
㉓ 阿佐間幸手線	舗装道整備	舗装修繕(W=9.0m、L=330m)
㉔ 羽生外野栗橋線	自転車歩行者道整備	歩道整備
㉕ 佐間跨線橋(国道125号)	橋りょう修繕	断面修復、ひび割れ補修
㉖ 加須幸手線	社会資本整備総合交付金(改築)事業	L=3,255m、W=13.0(22.0)m
㉗ 青毛堀川	河川改修	測量設計

## 令和2年度2月補正予算(国の補正対応分)

路線名等	事業名等	事業概要
補① 春日部菖蒲線	社会資本整備総合交付金(改築)事業	L=665m、W=6.5(15.0)m
補② 北根菖蒲線	社会資本整備総合交付金(改築)事業	L=1,185m、W=6.0(12.0)m
補③ 旭橋(鷺宮停車場線)	社会資本整備総合交付金(橋りょう整備)事業	L=6.8m、W=6.0(12.0)m
補④ 阿佐間幸手線	社会資本整備総合交付金(維持)事業	舗装修繕
補⑤ 蓮田白岡久喜線	社会資本整備総合交付金(維持)事業	冠水対策工
補⑥ 下早見菖蒲線	社会資本整備総合交付金(維持)事業	冠水対策工
補⑦ 加須菖蒲線	社会資本整備総合交付金(維持)事業	舗装修繕
補⑧ 中川	社会資本整備総合交付金(河川)事業	護岸工、橋脚架換工、用地補償、借地
補⑨ 青毛堀川	社会資本整備総合交付金(河川)事業	橋脚架換工、用地補償、測量設計
補⑩ 元荒川	社会資本整備総合交付金(河川)事業	掘削工、遮水工、埋文調査
補⑪ 備前前堀川	社会資本整備総合交付金(河川)事業	樹木伐採・河道掘削
補⑫ 庄兵衛堀川	社会資本整備総合交付金(河川)事業	樹木伐採・河道掘削
補⑬ 中川	河川改修	鉄道橋梁架換負担金

## 流域下水道事業《下水道局》

令和3年度当初予算

事業箇所名	事業名(概要)
① 古利根川水循環センター	処理場バイパス水路外工事、水管橋耐震化工事
栗橋大根幹線河原井中継ポンプ場	河原井中継耐水化実施設計(業務委託)
② 古利根川水循環センター	計装電気設備改築工事、しきり機改築工事

令和2年度2月補正予算

事業箇所名	事業名(概要)
補① 古利根川水循環センター	ストックマネジメント調査(業務委託)
栗橋大根幹線	水管橋耐震化実施設計(業務委託)

## 公園整備《都市整備部》

令和3年度当初予算

事業箇所名	事業名(概要)
⑧ 久喜菖蒲公園	公園等施設管理(ウッドデッキ改修等)

## 農業基盤整備事業箇所《農林部》

令和3年度当初予算

事業箇所名	事業名(概要)
④ 島中領(佐間ほか)	農地防災事業(特定管水路/L=823m)
⑤ 稻荷木落3期(伊坂)	農地防災事業(湛水防除/排水路工)
⑥ 太田袋(太田袋ほか)	彩の国豊かな村づくり整備事業(機能強化)

令和2年度2月補正予算

事業箇所名	事業名(概要)
補④ 稻荷木落3期(伊坂)	農地防災事業(湛水防除/排水路工)

### ②補1 農地防災事業(湛水防除) 稻荷木落地区



令和2年度2月補正予算

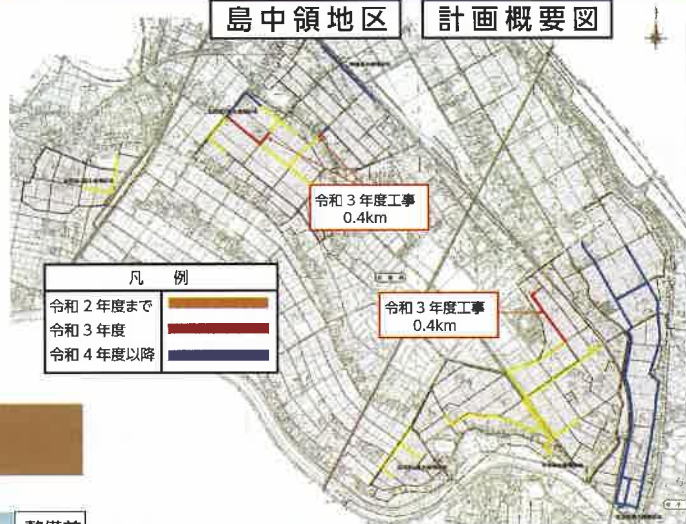
事業箇所名	事業名(概要)
補② 久喜菖蒲公園	社会資本整備総合交付金(公園)事業(園路改修、照明灯更新)
補③ 権現堂公園	社会資本整備総合交付金(公園)事業(施設整備、照明灯更新)

# 一般質問報告/県議会12月定例会

## 令和3年度、地元・久喜市において県の予算を確保した事業箇所をご報告します。

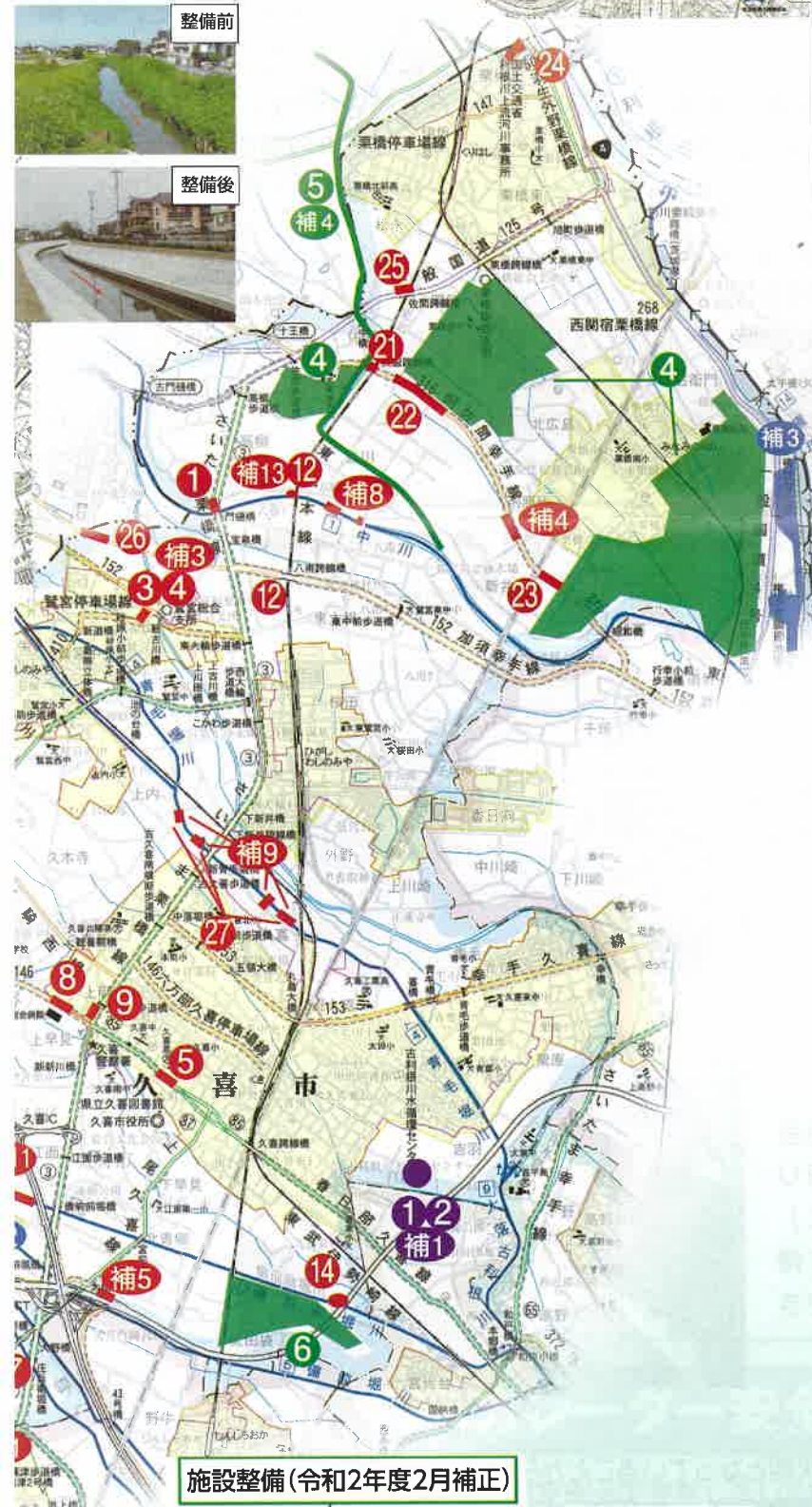
### ①農地防災事業(特定管水路)島中領地区

島中領地区 計画概要図



整備前

整備後



施設整備(令和2年度2月補正)



照明灯更新(令和2年度2月補正)

## 新型コロナウイルス感染症と戦う、小・中学校におけるICT教育について等質問・提言!

先に開催された県議会12月定例会では一般質問を行い「新型コロナウイルス感染症と戦う」と題して保健所の体制整備や医療体制の整備等について質問したほか「小・中学校におけるICT教育について」「高度浄水処理の導入に向けた取組について」など、県政における課題・問題について質問・提言を行いました。

本号では質問の内容(概要)をご報告します。どうぞ一読頂き、皆さまのご意見やご感想を頂けると幸いです。



### 新型コロナウイルス感染症と戦う

#### ■保健所の体制整備

コロナ禍で保健所の業務が逼迫し、職員に過重な労働を強いているのではないかと心配になります。9月定例会で知事は「年度途中での職員採用を検討する」と答弁していますが、その後、どのような検討がされたのか知事に聞きました。

知事は「必要な人員を確保するため、12月8日から採用選考の募集を開始した。選考に際しては例年29歳以下としている年齢制限を撤廃し、より多くの方に応募していただけるようにした。年度途中の採用については、10月に会計年度任用職員として1人を採用している」との説明がありました。

次に、保健所の体制を強化していくためには、あらゆる対応策を検討すべきであり、県の保健所の体制強化策について伺ったところ、県は保健所の体制について「クラスター対策を支援する『COVMAT』の創設や外部委託の活用により業務の切り離しを進めるとともに、ICTツールの導入、さらには43人の応援看護師を配置するなど、職員の負担軽減に腐心してきた」「1,000人を越える高齢者入所施設に緊急一斉巡回を実施し、感染拡大防止対策が講じられるよう徹底を図っている」「保健師対象の研修会で、感染症の知識や実践力を身につける研修などを実施している」「看護協会と連携を強化し、人材確保を図っている」等々、これまでの取り組みについての説明がありました。

#### ■医療体制の整備

感染が拡大している中で、発熱患者が「診療・検査医療機関」で診察を受け、必要な場合には検査を受ける体制が確保されているのか、知事に聞きました。

知事は「受診先を案内する『埼玉県受診・相談センター』で25人の看護師が相談にあたり、1日あたり300件、十分余裕をもつ

3頁からのつづき

て対応できている」と説明。診療だけで検査ができない医療機関があることについても「診療のみの医療機関の多くが共同で都市医師会を通じて運営している発熱外来・PCRセンターにつなぐ体制を確保し、発熱患者がスムーズに診療・検査を受けられる体制を確保している」との回答がありました。

次に『診療・検査医療機関』の中には数多くの小規模診療所が含まれていることから、使命感を持って指定を受けた医療機関の医師の献身的な努力に応えるため、どのよう

な支援を行っているのか質問しました。

知事は「50万円の協力金の交付に加え、医療機関からの意見や要望にしっかり耳を傾け、県として可能な限りの支援を行っていく」とのことでした。

医療体制の整備に関連して最後に、都市医師会によって行われている発熱外来PCRセンターが3月31日を期限に設置されていることに対し、4月以降は県が主体的になって、発熱外来PCRセンターの場所の確保をすべきだと提言しました。

## 小・中学校におけるICT教育について

コロナ禍でICT教育が注目されていますが、本県は学校のICT環境が全国的にも遅れていることは明らかです。

「指導体制」をはじめ「ソフト」「ハード」が一体となった、ICTの教育環境の整備が急務です。まず、全ての教員のICT活用能力が向上するよう、どのように取り組んでいくのか質問しました。

県は「各学校に校長はじめ管理職がリーダーシップを発揮し、全教職員のICT活用能力の向上に取り組むよう依頼した」と説明。また「9月に作成した『ICT教育ガイドライン』を改訂し、優れた指導事例の共有を図っている」「市町村の担当者を集めたワーキンググループを近日中に立ち上げ、市町村の取り組みをしっかりと支援していく」との答弁がありました。

次に県が市町村の小中学校向けに発行したサブドメインについて、使用している市町村はいくつあるのか質問しました。さらにサブドメインが令和4年3月末日までの使用期限となっていることに対し、なぜサブドメインに使用期限があるのか、サブドメインの使用期限切れに伴い、市町

村に財政負担が強られることはないのか質問しました。

県は「現在、サブドメインを使用しているのは29の市町村。今回は緊急的な対応として県が経費を負担し、令和4年3月までの期限としている」と説明。さらに、「令和4年4月以降の延長の必要性についても検討していく」との答弁がありました。

最後に、ICT教育は小中高で一貫した取り組みができるよう、県がリーダーシップを発揮すべきと提言しました。

県もその必要性を認め「市町村との連携を一層強化し、県がリーダーシップを発揮して小中高一貫したICT教育の充実にしっかりと取り組んでいく」との答弁を得ることができました。

**私の質問を受けて県教育局はその後、「(仮称)ICT教育推進課」を新設してICTの関連業務経験者を13人配置し、市町村や学校、教員により取り組みに差が生じないように、先進事例の研究や研修を実施していくことを発表し取り組んでいます。**

## 地元問題

### ■権現堂調節池のアオコ対策について

権現堂調節池では長年にわたりアオコの大量発生が問題となっています。この権現堂調節池を活かすためには、アオコ対策が重要だとして、県の取り組みについて伺いました。

県はこれまでの取り組みとして「超音波を利用しアオコを分解する装置や、アオコの拡散を防止するための浮きフェンスの設置、水質改善剤の散布、植物による浄化を目的とした浮島を65基設置してきた」「調節池の水位を変動させ水の循環を作る試験的運用を令和元年から開始」とこ

れまでの取り組みを説明。しかし「抜本的な解消には至らず、対策の検討を引き続きしていく必要がある」との考えを示しました。



権現堂調節池(行幸湖)

### ■県道幸手久喜線の歩道整備について

久喜工業高校前の400m区間では歩道が片側のみで危険な状態が続いているため、歩道整備の見直しについて聞きました。

県も私が指摘した区間について「北側には住宅や店舗が並び、歩行者の安全確保が課題である」とした上で、「地権者など関係者の理解と協力が不可欠であり、久喜市と連

携し地元の合意形成に取り組んでいく」との答弁を得ることができました。



幸手久喜線

### ■県道鷲宮停車場線の旭橋架換えについて

青毛堀用悪水路に架かる旭橋は古くなり、歩道が片側しか

なく危険な状態となっていることから、架け換えの見直しについて質問しました。

県は「令和2年度は支障物件の移設及び工事に必要な借地の交渉を進めている」と説明。「引き続き架け換え工事の早期完成に向け取り組んでいく」との答弁がありました。

**令和3年度予算獲得! 工事スタート!!**



旭橋

埼玉県議会議員

「夢は力」ふるさとの思いを  
県政に!

県政報告

# うめざわ 佳一

よしかず

令和3年(2021年)秋号  
埼玉県議会 自由民主党議員団  
埼玉県議会議員

埼玉県私立学校助成審議会委員  
自由民主党議員団 政務活動費管理委員  
総務県民生活委員  
危機管理・大規模災害対策特別委員

梅沢 佳一

〒349-1102 久喜市築橋中央2-9-14  
TEL.0480-52-5517 FAX.0480-52-5517



## 第125代 就任 県議会 会議長に

▲県議会9月定例会の最終日の10月14日、木下高志前議長の退任に伴う議長選出のための選挙が行われ、議員皆様からのご推挙をいただき第125代県議会議長に就任いたしました。写真は新議長として議事を進行する様子。

▲県議会議長就任の挨拶。

私はこの度、議員皆様からのご推挙をいただき、第125代県議会議長に就任いたしました。微力ではありますが、二元代表制の一翼を担う埼玉県議会が、その役割と責務を果たすことができよう、これまで培った経験を生かして、公正・公平かつ円滑な議会運営に取り組んでまいります。さらには、埼玉県はもとより、地元・久喜市全域の発展に向け、力強く邁進してまいります。今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

第125代埼玉県議会議長

梅沢 佳一

### 戦没者追悼式に県議会議長として参列

令和3年度埼玉県戦没者追悼式が10月23日に埼玉会館（さいたま市）で行われ参列しました。

県議会を代表して「今日の我が国の平和と繁栄は、戦没者の皆様の尊い犠牲と、御遺族の皆様のたゆまぬ御努力の上に築かれたものであることを、我々は決して忘れてはなりません。悲惨な戦争から学んだ教訓を風化させることなく、平和の尊さを後世に伝え、永久に守っていくことが、今を生きる私たちに課せられた重大な責務であります。ここに改めて、戦没者の皆様の祖国発展への思いを深く心に刻きざみ、安心して暮らすことができる、平和で豊かな郷土埼玉を築いていくために、全力を尽くすことを、御霊の前にお誓いいたします」と追悼の言葉を述べました。



### 埼玉県戦没者追悼式



# 久喜市内の主な事業

久喜市内では高柳地区において約19haに及ぶ産業団地の整備計画が進むなど、重要な事業として庄兵衛堀川、青毛堀川、小林調節池整備などの治水対策や主要幹線道路の歩道整備や交

## 利根川堤防強化着々と進行中①



利根川堤防強化事業は首都圏を洪水被害から守るため、利根川堤防の安全性を早急に向上させることを目的として国が行っている事業です。栗橋地区においては市街地であることから住民と検討を重ね、地元の要望を取り入れた堤防強化事業改良案として進められています。



### 八坂神社の手前に防災公園整備

防災公園には、地元の消防・水防団の防災基地、地元住民のための避難所、子供たちの防災教育の場としての機能を備えた防災センターが整備される計画です。



▲堤防法面の嵩上げは概ね終わり、堤防の外側にあった八坂神社も嵩上げされた堤防の上へと移築されました。今後は八坂神社前の堤防法面の嵩上げ及び防災公園の整備、道路の付け替えなどが順次行われ、令和6年には完成する予定です。



【上流工区】  
施工が完了しました。

## 高柳産業団地整備が進行中！②

高柳地区において、約19haにおよぶ産業団地の整備事業が、来年度の本格スタートに向け、手続きが進んでいます。

圏央道、国道125号及び県道さいたま栗橋線など広域交通網が整備されており、優良企業の誘致が期待されます。



▲現在は広大な田んぼが広がる高柳地区。工業団地の整備で雇用の創出、地域経済の活性化が図られます。



### 県道幸手久喜線

県道幸手久喜線が片側しかなく、たの12月定例会でも地権者など関係者のことになりました。



▲日頃から交通流が多かったです。ようやく実現

### 旭橋(鷲宮)

鷲宮停車場の、また歩道が片側昨年の12月定例会期の架け換えを求めた。現在、架け換えが急ピッチで進んでいます。



### 県道久喜

県道さいたま栗宮高校」の前を通整備について県に(令和4年6月開院ることになります。



▲県道川越栗橋線とすでにバイパスの一部「スーパービバホーム」

# 箇所<sup>①</sup>の経過報告

業が着々と始まっています。その他、利根川の堤防強化事業をはじめ、重点改良など、主要事業の現状と経過についてご報告します。

## 喜線の歩道整備③

県立久喜工業高校前の400m区間は歩道がへん危険な状態が続いていました。昨年道整備の必要性を訴えてきましたが、地元の方々の協力もあり、整備事業が本格化する



く、歩道の整備は県道を利用する全ての方々の願の目途がたちホツとしています。

県道川越栗橋線⑦



歩道の未整備区間の歩道整備事業が進められています。

門橋橋 (県道さいたま栗橋線)⑥



橋りょうの架け換えに向け準備が進められています。

小林交差点(県道川越栗橋線)⑨



交差点の改良工事が進められています。

県道止尾久喜線⑧



傷んだ箇所の舗装修繕が行われています。

県道加須幸手線⑬



県道さいたま栗橋線から加須に向けて未整備区間についての整備事業が進められています。

佐間跨線橋(国道125号)⑫



跨線橋の橋りょう修繕(断面修復、ひび割れ補修工事)が行われました。

呉服跨線橋(県道阿佐間幸手線)⑩



跨線橋の橋りょう修繕(橋脚補強、落橋防止工事)が行われました。

県道阿佐間幸手線⑪



歩道の未整備区間の歩道整備事業が進められています。

## 停車場線(旭橋)の整備進む④

青毛堀用悪水路に架かる旭橋は老朽化が進み、橋脚が弱体化し危険な状態となっていることから、早急な橋脚の補修工事が進められています。



## 西線バイパス整備へ⑤

加須市から「アリオ鷺宮」の脇を通り「県立鷺宮」を経て加須市に至る県道久喜西線バイパスの整備が進んでいます。完成すると、「済生会加須病院」と久喜市中心部が最短距離で結ばれ



加須市から県立鷺宮高校方面を望む。加須市内はバイパスが完成しており「加須はなさき公園」の脇を抜けて「済生会加須病院」の前を通り「済生会加須病院」へとつながり

## 庄兵衛堀川の治水対策⑭

既存調整池(昭和沼・久喜菖蒲公園)と庄兵衛堀川を延長約300mの地下連結管(導排水路)でつなぐ事業が進んでいます。庄兵衛堀川流域は、農業地域として発達した地域でしたが、近年は立地条件の良さから都市化が進み、中小の出水でも浸水被害が発生しています。そのため河床の掘削や河道の拡幅及び築堤が進められてきましたが、昭和沼を活用することで治水能力のさらなる向上が図られます。



◆河川名:利根川水系一級河川庄兵衛堀川 ◆流域面積:11.01km<sup>2</sup>

## 青毛堀川の治水対策⑮

青毛堀川は現在、東大境橋(久喜市野久喜地先)の架け替え工事を県が進めています。



▲写真は鷺宮駅西口を流れる青毛堀川捷水路。護岸はきれいに整備されましたが、今後は当該箇所の下流における未改修区間の改修が必要だと考えています。

## 小林調節池整備事業⑯



野通川流域はこれまで度々水害に見舞われてきました。小林調節池は野通川をはじめ元荒川流域全体の浸水被害を防ぐために設置が進められている面積約13.8haの洪水調節池です。野通川の水位が上昇すると堤防の一部低くされている越流堤から調節池内に流入し、河川の水位が下がるとポンプアップ及び自然流下で野通川に排水されます。

現在、国の国土強靱化事業の一環として、大幅に加速して事業が進められています。



▲既計画の越流堤の南側に排水機場が整備されることになりました。



### 県議会9月定例会報告

医療体制の確保と経済対策  
大規模補正予算【第10号】

# 1,271億6,885万円

段階的緩和措置に伴う  
補正予算【第11号】

# 244億6,608万5千円

## ポストコロナ見据えた 経済対策&第6波に備え 医療体制の強化充実 を推進

県議会は9月24日から10月14日にかけて9月定例会が開催され、一般会計補正予算【第10号】1,271億6,885万円、及び緊急事態宣言解除後の段階的緩和措置等に伴う補正予算【第11号】244億6,608万5千円の計上などを議決しました。

補正予算【第10号】の主な内容は、新型コロナウイルス感染症の第6波に備えるため、国の「新型コロナ緊急包括支援交付金の10月以降の実施方針」を受け、来年3月末までの検査・医療提供体制や自宅・宿泊療養体制などを確保・強化する経費として1,219億8,623万7千円が計上されました。また県内経済活動の回復とポストコロナ社会への対応として、DX推進支援ネットワークを通じたデジタル導入企業への支援や、事業再構築支援センター（仮称）の設置費用などで7,091万2千円、公共事業の追加として51億1,170万1千円が盛り込まれました。

補正予算【第11号】は、10月1日から24日までの段階的緩和措置の実施に伴うもので、飲食店等への時短要請に対する協力金（第15期）の支給などが盛り込まれています。



### エスカレーターは止まって!

### 安全利用条例が施行されました

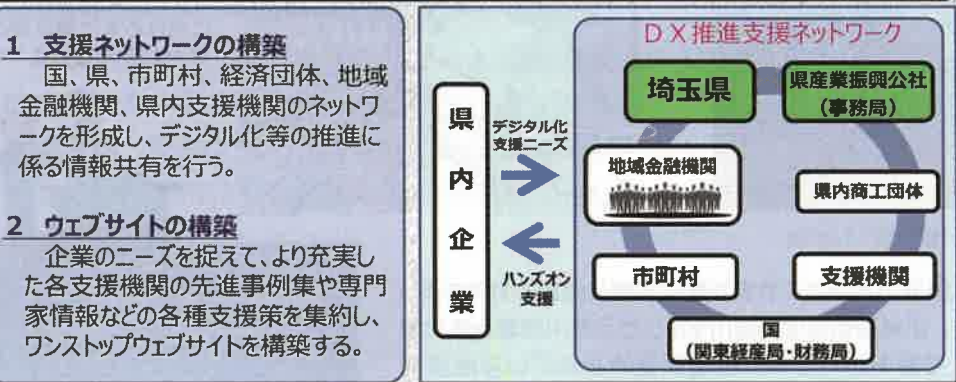
今年の2月定例会で私たちが提案し成立しました「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が10月1日から施行されました。

県は主要駅で街頭キャンペーンを行うとともに、ポスターやPRシール、アナウンス音声データを作成して管理者へ提供し、エスカレーターを利用する全ての方々に安全利用を呼びかけています。



### DX推進支援ネットワークを通じたデジタル導入企業の支援 971万1千円

県内企業のデジタル実装を加速するため、国、県、市町村、経済団体や企業経営者との豊富なネットワークを有する地域金融機関、支援機関が相互に連携した支援体制を構築。



### 今後の感染状況の変化も踏まえた医療提供体制等の強化のポイント

- ◆ 検査・医療提供体制**
  - 入院調整本部の機能強化
    - 看護師の夜勤体制の強化
    - ⇒感染拡大期の深夜から早朝にかけて看護師2名を新たに配置
- ◆ 感染者フォローアップ体制**
  - 保健所の相談対応・健康観察業務の強化
    - 派遣看護師を増員
    - ⇒90人体制から116人体制へ
- ◆ 自宅・宿泊療養体制**
  - 自宅療養者支援体制の強化
    - ・宿泊・自宅療養者支援センターの運営体制強化
    - ⇒自宅療養者18,000人(ピーク時)に対応
    - ・健康観察に係る医療機関との連携体制強化
    - ⇒調整窓口を新たに設置

支援センター(1社による運営)・健康観察・協力医療機関に依頼

調整窓口・協力医療機関に依頼

役割を分担し人員を増強

＜無症状・症状の軽い方＞

支援センター(複数事業者による運営)・健康観察

＜基礎疾患がある方など＞

### 今後の感染状況の変化も踏まえた医療提供体制等の確保・強化 1,219億8,623万7千円

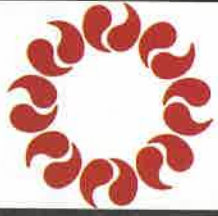
- 3月末までの医療提供体制等を確保
- 新規陽性者数を600人/日(平均)で想定

県民相談 安心確保 ワクチン接種

検査・医療提供体制 感染者フォローアップ体制 自宅・宿泊療養体制

- ◆県民相談の実施 6億137万8千円
  - ・県民サポートセンター、受診相談センターの運営
  - ・新型コロナ対策パーソナルサポートの運営
- ◆検査・医療提供体制の確保 1,020億9,853万5千円
  - ・PCR検査の実施
  - ・休止病床手当や入院患者受入協力金など医療機関向けの助成
  - ・入院調整本部における入院調整の実施
  - ・クラスター対策の実施
  - など
- ◆感染者フォローアップ体制の整備 17億8,857万8千円
  - ・各保健所への民間派遣看護師の配置
  - ・疫学調査等業務要員の配置
- ◆自宅・宿泊療養体制の整備 172億1,925万9千円
  - ・宿泊・自宅療養者支援センターの強化・運営
  - ・軽症者等のための宿泊療養施設の確保・運営
- ◆ワクチン接種後の副反応等の対応 2億7,848万7千円
  - ・専門相談窓口の運営





# 自民党県議団ニュース

埼玉県議会自由民主党議員団



## 県民ニーズを的確に捉え、県政をリードする自民党県議団!



所属議員：長峰宏芳 小谷野五雄 小島信昭 齊藤正明 宮崎栄治郎 本木 茂 田村琢実 高橋政雄 神尾高善 諸井真英 木下高志 中屋敷慎一 梅沢佳一 新井一徳 須賀敬史 武内政文 齊藤邦明 小川真一郎 白土幸仁 岡地 優 荒木裕介 新井 豪 立石泰広 小久保憲一 日下部伸三 永瀬秀樹 細田善則 岡田静佳 内沼博史 横川雅也 飯塚俊彦 浅井 明 宇田川幸夫 松澤 正 吉良英敏 美田宗亮 藤井健志 木下博信 関根信明 宮崎吾一 高木功介 松井 弘 渡辺 大 千葉達也 山口京子 逢澤圭一郎 高橋稔裕 阿左美健司 杉田しげみ(以上49名)



団長ご挨拶

埼玉県議会自由民主党議員団

団長 小島 信昭

謹賀新年

皆様にかかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素は、埼玉県議会自由民主党議員団の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス対策に奔走した一年でありました。本県に於いても新型コロナウイルス感染者が昨年二月に確認され、以後感染症対策に追われ、県議会に於いても、補正予算を令和三年度だけでも十三度審議すること、県民のコロナ禍に於ける生活の安心に繋げて参りました。また、コロナ対策に於ける県の執行体制の検証等を

行う「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」では、県民の安全・安心に繋がる意見・提言を行うことで、現在の県のコロナ感染症対応に活かされているものと自負しております。

この他にも、県議会にて取り組んだ主な施策についてご紹介致します。昨年二月定例県議会に於いて自民党県議団にて提出・可決された「埼玉県エスカレーター」の安全な利用の促進に関する条例」が十月に施行されました。この条例は、エスカレーターの安全な利用を確保し、もって県民が安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与すること

を目的とし、全国初で制定施行致しました。全国的に注目を頂いている条例であり、県民の皆様のご理解とご協力にてエスカレーター安全利用が促進されることを期待しています。

また、昨年十二月定例会では、「埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例の一部を改正する条例」を自民党県議団にて提案し、成立致しました。犬・猫の殺処分ゼロに向けた取り組みや、動物取扱業者の更なる適正化、県の責務として市町村や動物関係団体等と連携すること等を明記し、本県の動物の愛護及び管理に関する取り組み全体を強化するものです。

今後も、時代の変化に即応できる政策に取り組みと、県民の側に立った県政運営を行って参ります。県民の皆様が自民党県議団への更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

### 『埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例』が施行されました!

「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が、令和三年二月定例会にて自民党県議団の提案により上程され、賛成多数で可決成立致しました。この条例は、エスカレーターの安全な利用の促進に関し、県、県民及び関係事業者の責務を明らかにするとともに、エスカレーターの利用及び管理に必要事項を定めることにより、エスカレーターの安全な利用を確保し、もって県民が安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与することを目的としています。



この条例では、利用者の義務として「立ち止まらう!!」義務化はならない」と義務規定を設けました。罰則規定はありませんが、今後の利用状況を鑑み改正を検討することを附則に盛り込んでいます。県民の皆様のご協力をお願いします。

# 健全な動物共生社会を目指し!

## 『埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例』 改正条例を自民党県議団が提案・成立!

埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例」は、県民の動物愛護の精神の高揚を図り、動物の健康及びその安全を保持するとともに、動物による人の生命、身体及び財産に対する侵害を防止することを目的とした条例であります。本県では、この条例に基づき、動物の愛護及び管理に関する施策を実施してきたところで、今回、この条例を改正し、動物の愛護及び管理に関する取組全体を強化致します。

条例改正のポイントの1点目は、「犬・猫の殺処分数の削減」です。このため条例に「飼い主になろうとする者の責務」を新たに規定し、飼い主になる前に動物の習性などの知識習得に努め、自身の現在と将来にわたる生活環境などを考慮してその動物がその生命を終えるまで飼うことができるか、しっかりと考える責務を規定しました。また、適正に飼養できると認められる者に対する譲渡推進の姿勢をより強く示すため、県が譲渡できるとしている犬猫に、所有者不明で収容した犬猫などを明記いたします。2点目は、動物取扱業者の更なる適正化です。「動物の愛護及び管理に関する法律」が改正され、令和3年6月1日から動物取扱業者に関する遵守基準が具体化されたところであります。本県としても動物取扱業者の更なる適正化に取り組みが必要であります。今回の条例改正では、「動物取扱業者の責務」を新たに規定し、遵守基準を始めとする法令順守は基本として、最新の動物の知識の習得と情報の発信を主体的に取り組み責務を規定しました。また、県の責務に連携規定を追加して、市町村や動物関係団体等と連携することや、動物愛護推進員の活動を新設して、県に対して情報提供をもちこつことなどにより、本県の動物の愛護及び管理に関する取組全体を強化するものとしております。



条例改正案を検討する政務調査会の様子



本条例により、犬猫の殺処分数の削減や動物取扱業者の適正化、更には動物の愛護及び管理に関する取組全体の強化が図られるものと考えております。

# 「政策大綱」を提言・提案!

## 自民党県議団が令和四年度予算編成に関する 「政策大綱」「市町村要望」を県知事に提出!

自民党県議団政調会が取りまとめた「令和四年度政策大綱(合計384項目)」及び「令和四年度埼玉県予算等に対する要望(市町村要望195項目・議員要望46項目)」を大野知事に提出し、令和四年度の埼玉県予算並びに施策の編成に反映するよう申し入れを行いました。



大野知事に政策大綱を提言する自民党県議団役員

令和四年度の予算については、引き続きコロナ対策、ポストコロナをにらんだDXをはじめとする新しい生活様式、更には経済の再生に向けた対策や災害に強い県土づくり等が不可欠であり、対応した予算を求めました。知事からは、予算編成に際しては各部署に周知を図り、ポストコロナに向けた検討をさせて頂きたいと前向きな返答がありました。

# 建設業関連の課題検討PT



建設業関連の課題検討プロジェクト・チームでの審議の様子

自民党県議団では、県内建設業関連の課題を把握し、改善に努める為に「建設業関連の課題検討プロジェクト・チーム」を設置し、取り組みを行っています。

この度、県内の建設事業者に対して行ったアンケートの結果、発注者の県と受注者たる事業者の関係において、一方的で対等とは言えない現状が判明しました。また、最低制限価格の引き上げや発注の平準化などのご意見を賜りました。

このアンケート調査の結果を施策に反映するために、大野知事に対し改善を求めた要望を行いました。大野知事からは、契約書の順守の徹底を図ると回答がありました。また、更なる平準化とともに、最低制限価格の引き上げが実施されました。

埼玉県議会議長 「夢は力」久喜市に全力で!

よしかず

# うめざわ佳一

埼玉県議会自由民主党議員団 県政調査事務所

住所：埼玉県久喜市栗橋中央2-9-14

電話 & FAX：0480-52-5517



# 岡田しずか

発行元/埼玉県議会議員 岡田静佳 政務活動事務所  
〒359-1141 所沢市小手指町1-30-20-202 TEL/FAX 04-2921-7533 http://www.okadashizuka.net

福祉保健医療委員長、コロナ対策特別委員、危機管理大規模災害対策特別委員、議会運営委員、  
児童福祉審議会委員、国民健康保険運営協議会委員、自民党県議団総務会福会長・青年局女性部長等



しずかは  
静かにしていません!

4月から7回の県議会が開かれ(通常は1回)、約2,480億円の  
コロナ関連の補正予算が計上されました。

病床やワクチンの確保・各種支援金の支払い等、ご心配ばかり  
おかけしていますが、これらの施策が一日も早く実現できるように  
頑張っています。

埼玉県議会議員 岡田しずか

## 4月1日 臨時議会(条例改正)

○県立4病院の独立行政法人化～循環器・呼吸器センター  
がんセンター、小児医療センター、精神医療センターを独法化

## 4月19日 臨時議会(385億5340万円)

○4/20～5/11の「まん延防止等重点措置」の適用に  
伴い飲食店等の事業者に対する感染防止対策協力金を  
2市に支給決定(さいたま市・川口市)

## 4月27日 臨時議会(24億6903万円)

○4/28～5/11の「まん延防止重点措置」の13市町の追加  
(所沢・川越・草加・越谷・蕨・戸田・朝霞・志木・和光・新座・  
富士見・ふじみ野・三芳町)

## 5月11日 臨時議会(272億332万円)

○5/12～5/31の「まん延防止重点措置」の15市町の延長  
○ワクチン接種体制の強化予算措置

## 5月31日 臨時議会(509億2571万円)

○6/1～20日の「まん延防止重点措置」の15市町の延長  
○病床・宿泊療養施設の増設予算措置

## 6/14～7/2 第一回定例会(609億8610万円)

○6/21～7/11の「まん延防止重点措置」の延長  
(区域内はさいたま市、川口市のみ)  
○種類販売事業者・宿泊事業者・地域公共交通事業者・  
県産品の生産事業者等への支援予算  
○県のワクチン集団接種会場4か所の設置(ウスタ川越等)  
○生活困窮者への支援事業  
○高齢者・障がい者施設職員のPCR検査

## 7月9日 臨時議会(683億6781万円)

○7/12～8/22の「まん延防止重点措置」の延長(2市)  
○飲食店・大規模施設・酒類販売業者等への支援予算  
○コロナワクチン接種体制の強化予算

## 7月20日 専決処分(議会を開かず7/9予算で対応)

○7/20～8/22 所沢市・川越市等の20市を「まん延  
防止重点措置」区域に追加  
○川越等3か所のワクチン集団接種会場の8/16まで延期

13S 2021年(令和3年)6月30日(水曜日) 言論 宣

「誰が、いつ、どのよう  
な理由で決定したのか」  
重点措置はさいたま、川  
口2市で始まり、川越、越  
谷両市など15市町に拡大さ  
れた。その後、再び当初の  
2市に縮小された経緯があ  
り、自民の岡田静佳議員は  
繰り返し説明を求めた。  
県側は、①感染状況②東  
京との接近③鉄道路線  
などを勘案し「総合的に判  
断」したとの答弁に終始。  
それに対し、岡田氏は「川  
越は東京に隣接していな  
い。鉄道も新宿から所沢、  
狭山を通ってつながってい  
る。なんで狭山で飲食店を  
開けて、川越ではダメなの  
か」と指摘し、「こんなに  
いいかげんでは今後は了承  
できない」と語気を強めた。  
出席議員からも「場当たり  
的だ」「思い付きだ」とヤ  
ジも飛んだ。  
県の政策決定のあり方も  
問われた。県は対策本部で  
の決定前に関係する首長や  
県議に意見を聞いておら  
ず、岡田氏は「地域代表で

読売に  
掲載!

## 県のコロナ対策を批判

### 県会特別委「まん延防止、基準曖昧」

県の新型コロナウイルス対策について集中的に審  
議する県議会の特別委員会が29日開かれ、「まん延  
防止等重点措置」区域の「指定や解除の基準が曖昧  
だ」と自民党などから批判が相次いだ。県は「総合  
的な判断」と理解を求めたが、議会側は県民の不満  
の声を背景に追及を強めている。

ある首長や県議にも意見を  
聞くべきだ」と要求した。  
県は「知事が事前に首長  
に理解を得ている」と反論  
したが、岡田氏は「トップ  
ダウンで決まりましたよ」  
ではなく「やりますか」  
と詰り、「聞いて  
ほしい」と詰め寄り、「今  
後は検討したい」との答弁  
を引き出して矛を収めた。  
感染防止策を講じたステ  
ッカー取得店での酒類提供  
の一部再開も、自民からの  
質問が契機となったが、意  
思決定機関である議会の頭  
越しでの政策決定には不満  
も出ている。議会側が追及  
を強める背景には、新型コ  
ロナ対策で存在感を高めた  
いこの思いもあるようだ。



コロナ関連の予算は、国の負担のため、よく検討しないで  
(検討時間もないのですが…)多額の税金を使っています。  
「福祉保健医療委員会」では、予算は可決しましたが、  
予算執行を慎重に行うように「付帯決議」を付けました。

コロナ対策も1年近くになるので、緊急ではなく、将来の  
財政負担を見据えながら、予算執行することが重要と考えます。



所沢市新型コロナワクチン接種コールセンター  
 <開設時間>毎日(年末年始は除く) 8時30分から17時15分  
 <電話>0570-005527 <FAX> 0570-200685  
 <ホームページ> <メールアドレス>



埼玉県 専門相談窓口の概要

- (1) 電話番号:0570-033-226(ナビダイヤル)
- (2) 土日祝含む24時間対応
- (3) 対応内容:接種後の副反応等について、医学的知見が必要となる専門的な相談など、市町村では対応困難な問合せへの対応等

岡田しずかHP



コロナ情報毎日更新中  
(昨年4月より)

6月30日 埼玉県議会地下鉄12号線・多摩都市モノレール延伸促進議員連盟 設立



12号線:大泉学園町～東所沢区間  
(8.1キロ)



多摩モノレール:上北台駅～所沢市内  
(西武球場前駅?小手指駅?)

地下鉄12号線(大江戸線)と多摩都市モノレールの延伸の実現に向け、埼玉県議会に議連を設立しました。現在、公共交通の利便性向上検討会議で、事業性やルート等の検討が始まりました。

大野知事の選挙公約は所沢市までの延伸です。県議会も議連を作り、実現に向けて応援します。

岡田しずかは事務局長に就任いたしました!



オリンピック・パラリンピック 埼玉県出身の注目選手紹介

 瀬戸大也 競泳 200mバタフライ 200・400m個人メドレー 毛呂山町	 酒井夏海 競泳 4×100mリレー さいたま市	 徳用万里奈 水球 所沢市在住	 我妻悠香 ソフトボール 捕手 川口市	 森さやか ソフトボール 外野手 毛呂山町	 新井千鶴 柔道 70kg級 寄居町
 長谷川唯 サッカー MF 戸田市	 塩越柚歩 サッカー MF 川越市	 南萌華 サッカー DF 吉川市	 池田咲紀子 サッカー GK さいたま市	 三宅宏実 ウィリフティング 49kg級 新座市	 佐藤拳太郎 陸上 4×400mリレー 所沢市 (狭山ヶ丘中卒)
 村岡桃佳 陸上 100m 深谷市	 田中愛美 車いすテニス 所沢市	 小倉理恵 車いすパトミントン 深谷市	 西田杏 パラ水泳 所沢市	 島川慎一 ウィルチェアラグビー 所沢市在住	埼玉ゆかりの選手を応援!

(編集後記)  
 福祉保健医療委員長とコロナ対策特別委員を兼務しているため、臨時議会は1日18の会議に出る忙しさです。まん延防止区域の指定が変わったり、ワクチンの遅れも相次ぎ、この議会報告も作っている最中に、2回作り直しをしました。(TT) ストレス解消は、ネットで大谷翔平のホームランを見ることです。

要返信  要緊急



埼玉県・所沢市へのご意見・ご要望をお聞かせください。  
 岡田しずか政務活動事務所:〒359-1141 所沢市小手指町1-30-202 TEL&FAX04-2921-7533  
 E-mail: okadashizuka412@yahoo.co.jp

ふりがな  
 お名前:  
 ご住所: 所沢市

お電話番号:

# 岡田しずか



発行元/埼玉県議会議員 岡田静佳 政務活動事務所  
〒359-1141 所沢市小手指町1-30-20-202 TEL/FAX 04-2921-7533

福祉保健医療委員長、コロナ対策特別委員、危機管理大規模災害対策特別委員、議会運営委員、  
児童福祉審議会委員、国民健康保険運営協議会委員、自民党県議団総務会福会長・青年局女性部長等

## 第6波・オミクロン株に備えて

埼玉県は全ての陽性者に、陽性判明時から、遅くとも翌日までにファーストタッチが行える体制の確保に全力で取り組んでいます。  
また、地元議員として所沢市に保健所が設置されるように頑張っています。引き続き感染対策の実施をお願い致します。

埼玉県議会議員 岡田しずか

埼玉県の12月17日現在の陽性者数等(11万5,965人/所沢市4,947人)

検査実施 人数	陽性者数 (累積)	現在の 患者数	入院中		宿泊療養	宿泊療養 予定	入院予定・宿 泊療養等調 整中	自宅療養	新規公表分	退院・ 療養終了	死亡
			うち重症								
1,625,158	115,965	76	33	3	15	0	0	22	6	114,830	1,059

## 第6波の保健・医療提供体制の確保計画

### 【想定する最大値】

- ・1日当たりの最大新規陽性者数 **2,338人**
- ・最大要入院者数 **1,850人**
- ・最大自宅療養者数 **19,703人**
- ・最大療養者数 **22,815人**
- ・最大必要病床数 **2,176床**

8月の第5波より  
増床しています

## もし、発熱したら



受診先の確認・受診を迷う場合

☎ **048-762-8026**

FAX 048-816-5801

埼玉県受診・相談センター

午前9時～午後5時30分(土曜日、日曜日、祝日も対応)

受診先の確認・一般的な質問

☎ **0570-783-770**

FAX 048-830-4808

県民サポートセンター

24時間・年中無休





# 自民党県議団ニュース

埼玉県議会自由民主党議員団



## 県民ニーズを的確に捉え、県政をリードする自民党県議団!



所属議員：長峰宏芳 小谷野五雄 小島信昭 齊藤正明 宮崎栄治郎 本木茂 田村琢実 高橋政雄 神尾高善 諸井真英 木下高志 中屋敷慎一 梅沢佳一 新井一徳 須賀敬史 武内政文 齊藤邦明 小川真一郎 白土幸仁 岡地優 荒木裕介 新井豪 立石泰広 小久保憲一 日下部伸三 永瀬秀樹 細田善則 岡田静佳 内沼博史 横川雅也 飯塚俊彦 浅井明 宇田川幸夫 松澤正 吉良英敏 美田宗亮 藤井健志 木下博信 関根信明 宮崎吾一 高木功介 松井弘 渡辺大 千葉達也 山口京子 逢澤圭一郎 高橋稔裕 阿左美健司 杉田しげみ(以上49名)



団長ご挨拶

埼玉県議会自由民主党議員団

団長 小島 信昭

謹賀新年

皆様にかかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素は、埼玉県議会自由民主党議員団の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス対策に奔走した一年でありました。本県に於いても新型コロナウイルス感染者が一年二月に確認され、以後感染症対策に追われ、県議会に於いても、補正予算を令和三年度だけでも十三度審議すること、県民のコロナ禍に於ける生活の安心に繋げて参りました。また、コロナ対策に於ける県の執行体制の検証等を

行う「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」では、県民の安全・安心に繋がる意見・提言を行うことで、現在の県のコロナ感染症対応に活かされているものと自負しております。

この他にも、県議団にて取り組んだ主な施策についてご紹介致します。昨年二月定例県議会に於いて自民党県議団にて提出・可決された「埼玉県エスカレーター」の安全な利用の促進に関する条例」が十月に施行されました。この条例は、エスカレーターの安全な利用を確保し、もって県民が安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与すること

を目的とし、全国初で制定・施行致しました。全国的に注目を頂いている条例であり、県民の皆様のご理解とご協力にてエスカレーターの安全利用が促進されることを期待しています。

また、昨年十二月定例会では、「埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例の一部を改正する条例」を自民党県議団にて提案し、成立致しました。犬・猫の殺処分ゼロに向けた取り組みや、動物取扱業者の更なる適正化、県の責務として市町村や動物関係団体等と連携すること等を明記し、本県の動物の愛護及び管理に関する取り組み全体を強化するものです。

今後も、時代の変化に即応できる政策に取り組みすること、県民の側に立った県政運営を行って参ります。県民の皆様からの自民党県議団への更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

### 『埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例』が施行されました!

「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が、令和三年二月定例会にて自民党県議団の提案により上程され、賛成多数で可決成立致しました。

この条例は、エスカレーターの安全な利用の促進に関し、県、県民及び関係事業者の責務を明らかにするとともに、エスカレーターの利用及び管理に必要事項を定めることにより、エスカレーターの安全な利用を確保し、もって県民が安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与することを目的としています。

この条例では、利用者の義務として「立ち止まらう」と義務規定を設けました。罰則規定はありませんが、今後の利用状況を鑑み改正を検討することを附則に盛り込んでいます。

県民の皆様のご協力をお願い致します。

全国初!! 条例化  
埼玉県から始めよう

埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例

義務化

令和3年10月1日から施行

埼玉県福祉生活部消費生活課  
TEL 048-830-2935 FAX 048-830-4750

# 健全な動物共生社会を目指し!

## 『埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例』 改正条例を自民党県議団が提案・成立!

埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例は、県民の動物愛護の精神の高揚を図り、動物の健康及びその安全を保持するとともに、動物による人の生命、身体及び財産に対する侵害を防止することを目的とした条例であります。本県では、この条例に基づき、動物の愛護及び管理に関する施策を実施してきたところで、今回、この条例を改正し、動物の愛護及び管理に関する取組全体を強化致します。

条例改正のポイントの1点目は、「犬・猫の殺処分削減」です。このため条例に「飼い主になる者としての知識習得に努め、自身の現在と将来にわたる生活環境などを考慮してその動物がその生命を終えるまで飼うことができるか、しっかりと考える責務を規定しました。また、適正に飼養できると認められる者に対する譲渡推進の姿勢をより強く示すため、県が譲渡できるとしている犬猫に、所有者不明で収容した犬猫などを明記いたします。2点目は、動物取扱業者の更なる適正化です。「動物の愛護及び管理に関する法律」が改正され、令和3年6月1日から動物取扱業者に関する遵守基準が具体化されたところであり、本県としても動物取扱業者の更なる適正化に取り組みが必要があります。今回の条例改正では、「動物取扱業者の責務」を新たに規定し、遵守基準を始めとする法令順守は基本として、最新の動物の知識の習得と情報の発信を主体的に取り組みする責務を規定しました。また、県の責務に連携規定を追加して、市町村や動物関係団体等と連携することや、動物愛護推進員の活動を新設して、県に対して情報提供をもらうことなどにより、本県の動物の愛護及び管理に関する取組全体を強化するものとしています。



条例改正案を検討する政務調査会の様子



本条例により、犬猫の殺処分削減や動物取扱業者の適正化、更には動物の愛護及び管理に関する取組全体の強化が図られるものと考えております。

# 「政策大綱」を提言・提案!

## 自民党県議団が令和四年度予算編成に関する 「政策大綱」「市町村要望」を県知事に提出!

自民党県議団政調会が取りまとめた「令和四年度政策大綱(合計384項目)」及び「令和四年度埼玉県予算等に対する要望(市町村要望195項目・議員要望46項目)」を、大野知事に提出し、令和四年度の埼玉県予算並びに施策の編成に反映するよう申し入れを行いました。



大野知事に政策大綱を提言する自民党県議団役員

令和四年度の予算については、引き続きコロナ対策、ポストコロナをにらんだDXをはじめとする新しい生活様式、更には経済の再生に向けた対策や災害に強い県土づくり等が不可欠であり、対応した予算を求めました。知事からは、予算編成に際しては各部署に周知を図り、ポストコロナに向けた検討をさせて頂きたいと前向きな返答がありました。

## 建設業関連の課題検討PT



建設業関連の課題検討プロジェクト・チームでの審議の様子

自民党県議団では、県内建設業関連の課題を把握し、改善に努める為に「建設業関連の課題検討プロジェクト・チーム」を設置し、取り組みを行っています。

この度、県内の建設事業者に対して行ったアンケートの結果、発注者の県と受注者たる事業者の関係において、一方的で対等とは言えない現状が判明しました。また、最低制限価格の引き上げや発注の平準化などのご意見を賜りました。

このアンケート調査の結果を施策に反映するために、大野知事に対し改善を求めた要望を行いました。大野知事からは、契約書の順守の徹底を図ると回答がありました。また、更なる平準化とともに、最低制限価格の引き上げが実施されました。

しずかは静かにしていません!

# 埼玉県議会議員 岡田しずか

埼玉県議会自由民主党議員団 県政調査事務所

住所：埼玉県所沢市小手指町1-30-20

電話：04-2921-7533

ホームページ：http://www.okadashizuka.net/

メールアドレス：okadasizuka412@yahoo.co.jp



# 岡田しずか

発行元/埼玉県議会議員 岡田静佳 政務活動事務所  
〒359-1141 所沢市小手指町1-30-20-202 TEL/FAX 04-2921-7533

福祉保健医療委員長、コロナ対策特別委員、危機管理大規模災害対策特別委員、議会運営委員、  
児童福祉審議会委員、国民健康保険運営協議会委員、自民党県議団総務会福会長・青年局女性部長等

しずかは  
静かにしていません!



## 所沢保健所跡地にコロナ対策施設を設置

プレハブの無料PCR・抗原検査所等を県で設置します。2年間に渡り、県議会ですべての再設置を強く求めてきましたが、県は全く動かず。緊急事態なのでプレハブ施設を設置し対応することとなりました。県議会の保健福祉医療委員長として、3月末までに整備し感染に備えます。

埼玉県議会議員 岡田しずか

## 岡田しずかの所沢保健所の再設置を求める質問

### 令和2年9月本会議

(しずか質問) 狭山保健所の管内人口は76.9万人(平均36.3万人)と多く、一番残業の多い職員は月215時間の残業をしているため、機能していない。所沢保健所を復活できないか?

(大野知事答弁) 組織を大きくする方がメリットがあり、まずは看護師や専門職の確保に努めたい。

国は、人口20万人以上の市については、保健所政令市への移行を検討するよう求めており、所沢市に保健所を設置していただくように協議を始めさせていただきたい。

(しずか再質問) 所沢市は、中核市にならない意向をしめしている。埼玉県が設置すべきでは?

(大野知事再答弁) 所沢市に対しては今の現状、さらには保健所政令市の制度などを改めて御説明させていただきたい。

### 令和3年10月本会議

(しずか質問) 一年前から狭山保健所の業務オーバーを指摘しているにもかかわらず適切な対応しなかった。第5波では、狭山保健所の電話が全くつながらなかったが(自動電話の折り返し電話もない)きちんと県民に対応できたのか?

(大野知事答弁) 県内最大の職員67人、看護師14人を配置したが、想定を大きく超えて2倍以上の感染者が発生したため、狭山に限らず、保健所への連絡が取りにくい状況となった。

(しずか再質問) 結果として、適切に機能しなかった。やはり所沢に保健所を再設置すべきと考えるが、所沢市との1年間の協議結果は?設置責任は県と市どちらにあるのか?

(大野知事再答弁) 令和2年11月に保健医療部長が所沢市長に対し、保健所政令市への移行の検討を依頼した。地域保健法第5条において、保健所は都道府県、政令指定都市、中核市、その他の政令で定める市、又は特別区が設置をすることとされている。

同法に基づく国の指針では、都道府県の保健所の管轄区域は二次医療圏とおおむね一致した区域にすることとしており、県としては西部保健医療圏における保健所を狭山市に設置をしている。

また人口20万人以上の都市は保健所政令市への移行を検討することとされている。

埼玉県が該当?

所沢市が該当?

(しずか再々質問) 県民は、設置するのが埼玉県でも所沢市でもどちらでも構わない。この緊急事態にいち早く保健所を復活させること、負担人口を見直すことが一番重要。所沢保健所跡地は、土地確保の問題はないので、プレハブだったらすぐ建てられる。まずは、早急にコロナ対応専門の支所などを設置し、第六波に備えることはできないか?

(大野知事再々答弁) 平時と非常時の考え方は分ける必要があると考えており、現在の体制をベースとして、引き続き必要な人員体制の確保や業務の効率化を図り、保健所の対応力の強化に努めてまいります。



所沢保健所跡地のプレハブ

令和4年1月

第6派発生

～ 狭山保健所の電話は全く繋がらず。。

令和4年3月

所沢保健所跡地に、無料PCR・抗原検査所等のプレハブ設置

コロナ対策特別委員会でも、部長に毎回、質問してきました。保健所と同等の機能を持つ施設を作りたかったのですが、とりあえずプレハブの箱を作ることが出来ました。建物があれば第7派が来たときにも、職員等の配置し、コロナ対応に使えます。国の予算を活用した2年間限定のプレハブ設置になりますので、今後のコロナの感染状況等も見ながら、設置についてよく検討していきたいと考えています!



## 交番建替



所沢駅前交番



狭山ヶ丘駅前交番



大西結花一日警察署

※2年前に警察危機管理防災委員長を務めさせて頂いた時から、立て替えを進めてきました。コロナで式典はできませんでしたが、県民の皆様の安心安全を確保します。

所沢警察署のスケバンポリスアンバサダーに一年間就任していただきます。

## ロシア抗議決議

ロシアによるウクライナへの侵攻に対する抗議決議

我が国を含む国際社会が強く自制を求める中、ロシアは本年2月24日、ウクライナに侵攻した。

ロシア軍によるウクライナへの侵攻は、力による一方的な現状変更を認めないとの国際秩序の根幹を揺るがすとともに、ウクライナの主権と領土の一体性を侵害する明白な国際法・国連憲章違反であり、断じて容認することはできない。

よって、本県議会は、今回のロシアによるウクライナへの侵攻に対し強く抗議するとともに、軍の即時撤収、国際法の順守を強く求める。

以上、決議する。

令和4年2月28日

埼玉県議会

全会一致で可決しました。

## 野田聖子大臣視察



野田大臣～認定子ども園子どもむらの視察(久喜市)委員長として埼玉県の現状をご説明しましたが、大臣は、子どもが本当に大好きで「子どもまんなか」の社会づくりに向けて取り組む姿に感銘しました。

## 大野知事視察



大野知事～埼玉県薬剤師会 斎藤祐次会長の灰屋薬局の無料PCR・抗原検査の視察(所沢市元町)

## コロナ発生グラフ

現在の病床確保計画のフェーズ：感染者急増時

3月7日 即応病床使用率：53.2% うち重症者用病床使用率：19.2%



陽性者数(累計)	344,063
現在の患者数	32,031
入院中	1,566
うち重症	46
宿泊療養	699
入院・宿泊療養調整中	125
自宅療養	26,105

※(人数/3月7日現在)

## 埼玉県新型コロナワクチン専門相談窓口

電話番号：0570-033-226 (ナビダイヤル)

対応時間：24時間対応(土日・祝日を含む)

対応内容：新型コロナワクチン接種後の副反応や有害事象等について、看護師等が相談に応じます。

対応言語：日本語、中国語、韓国語、ベトナム語、英語、タガログ語、ネパール語、ビルマ語、タイ語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語

(聴覚に障がいのある方向け/FAX番号：048-830-4808)

※ファックスによる御相談の場合、回答までにお時間をいただく場合があります。



## 編集後記

1月末にオミクロン株に感染しました。幸い症状は軽く37.6度の熱が2日ほど続き、頭痛はありましたが、軽症で治まりました。むしろ自宅隔離生活の方が大変でした。医療機関や保健所の方には大変お世話になりました。すっかり元気になり、コロナ療養の経験を活かし、コロナ対策特別委員会と予算特別委員会で、全くしずかにしないで、ガンガン発言しています。

## 岡田しずかのSNS

最新情報はこちらをご覧ください。



HP  
(ホームページ)



Twitter  
(ツイッター)



Facebook  
(フェイスブック)



Instagram  
(インスタグラム)

ご意見はこちらへメール ☑ okadashizuka412@yahoo.co.jp

# 岡田しずか

発行元/埼玉県議会議員 岡田静佳 政務活動事務所  
〒359-1141 所沢市小手指町1-30-20-202 TEL/FAX 04-2921-7533

福祉保健医療委員長、コロナ対策特別委員、危機管理大規模災害対策特別委員、議会運営委員、  
児童福祉審議会委員、国民健康保険運営協議会委員、自民党県議団総務会福会長・青年局女性部長等



## 令和4年度予算 2兆2284億円を可決!

予算特別委員会の理事を務めさせて頂き、福祉・保健医療を中心に、コロナ対策・インフラ整備・農業・広報・行政改革等の質問を連日しました。自民党は問題のある9項目に付帯決議をつけて賛成しました。指摘事項をしっかりと改善し、適切な予算執行するように、チェック・フォローしていきます。

埼玉県議会議員 岡田しずか

### ◆ 一般会計

2兆2,284億5,900万円 (前年度比5.1%増)  
(3年度 2兆1,198億4,300万円)

### ◆ 全会計合計 (一般会計・特別会計・企業会計)

3兆6,455億5,320万1千円 (前年度比4.1%増)  
(3年度 3兆5,026億9,833万9千円)

参考 一般会計予算規模の推移 (当初対比) (単位: 億円、%)

年 度	27	28	29	30	元	2	3	4
予 算 額	18,290	18,805	18,644	18,658	18,885	19,603	21,198	22,285
伸 び 率	5.7	2.8	▲0.9	0.1	1.2	3.8	8.1	5.1

- 新型コロナウイルス感染症の検査・医療体制等の確保 1705億1650万円
- ワクチン接種の推進 99億7027万円
- 福祉施設における感染拡大防止 27億7462万円
- エッセンシャルワーカーの処遇改善 135億5600万円
- 行政のデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進 19億454万円
- デジタル化によるビジネスモデルの転換支援 7億6083万円
- 中小企業におけるデジタル人材の確保・育成の支援 2億3980万円
- 学習環境のデジタル化 7億6196万円
- 交通安全施設整備費 52億9437万円
- 児童虐待防止対策の強化 1億3055万円

# 令和4年度 所沢市土木工事予算



③ 所沢青梅線の交差点整備  
狭山湖入口交差点



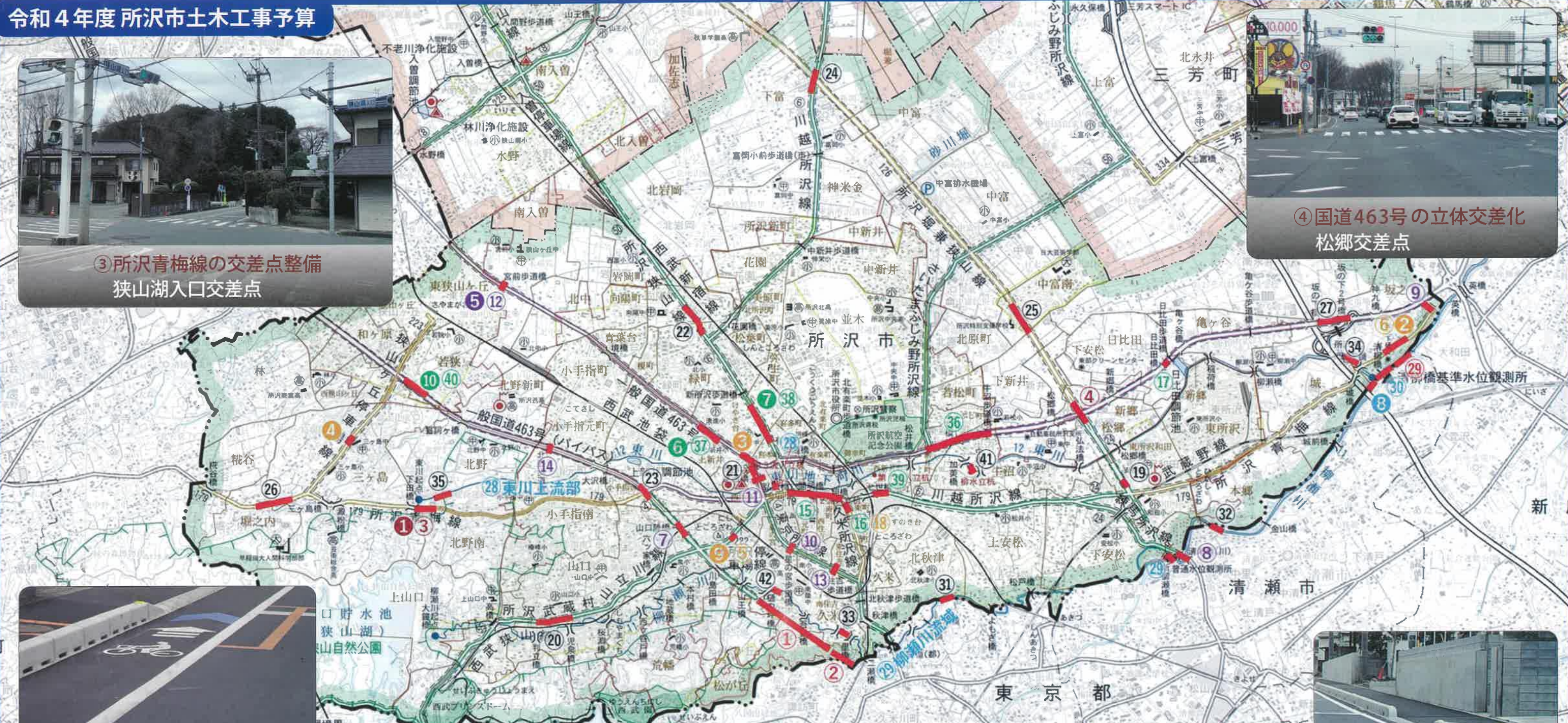
④ 国道463号の立体交差化  
松郷交差点



⑩⑪⑫ 自転車レーンの整備  
国道463号・川越所沢線



⑥ 所沢青梅線  
柳瀬地区の歩道整備



- ① 飯能所沢線
- ② 飯能所沢線
- ③ 所沢青梅線の交差点整備
- ④ 国道463号(立体交差化)
- ⑤ 所沢武蔵村山立川線(歩道整備)
- ⑥ 所沢青梅線(歩道整備)
- ⑦ 山口北陸橋(計画修繕)
- ⑧ 清瀬橋(計画修繕)
- ⑨ 若水橋(計画修繕)
- ⑩ 星の宮歩道橋(計画修繕)
- ⑪ 西所沢歩道橋(計画修繕)
- ⑫ 宮前歩道橋(計画修繕)
- ⑬ 住吉歩道橋(計画修繕)
- ⑭ 北野歩道橋(耐震補強)
- ⑮ 川越所沢線(電線地中化)
- ⑯ 川越所沢線(電線地中化)
- ⑰ 国道463号(排水改善)
- ⑱ 川越所沢線(歩道整備)
- ⑲ 練馬所沢線(舗装修繕)
- ⑳ 所沢武蔵村山立川線(舗装修繕)
- ㉑ 国道463号(舗装修繕)
- ㉒ 所沢狭山線(舗装修繕)
- ㉓ 国道463号(舗装修繕)
- ㉔ 川越所沢線(舗装修繕)
- ㉕ 所沢堀兼狭山線(舗装修繕)
- ㉖ 所沢青梅線(舗装修繕)
- ㉗ 国道463号(舗装修繕)
- ㉘ 東川(河道整備)
- ㉙ 柳瀬川(河道整備)
- ㉚ 柳瀬川(河道整備)
- ㉛ 柳瀬川(維持修繕)
- ㉜ 柳瀬川(維持修繕)
- ㉝ 柳瀬川(維持修繕)
- ㉞ 柳瀬川(維持修繕)
- ㉟ 東川(維持修繕)
- ㊱ 東川(維持修繕)
- ㊲ 国道463号(自転車通行環境整備)
- ㊳ 国道463号(自転車通行環境整備)
- ㊴ 川越所沢線(自転車通行環境整備)
- ㊵ 川越所沢線(排水改善)
- ㊶ 国道463号(排水改善)
- ㊷ 柳瀬川(土砂撤去等)
- ㊸ 東川(土砂撤去等)

道路のバイパス整備、拡幅整備
交差点の整備
歩道の整備
河道の拡幅整備等
道路や河川の環境整備
橋りょうの計画的な点検修繕、耐震補強等
その他の維持修繕

## 航空公園の運動場利用料見直しについて

令和元年8月にサッカーやラグビーができる人工芝の運動場を整備しましたが、岡田しずかの昨年9月の本会議での質問を受け、県で2月に利用者アンケートを取りました。結果は多くの利用者が満足していますが、満足していない理由の多くが利用料金が低いという結果でした。またテニスコートの整備は3月で全て完了しました。引き続き、利用料金の見直しや利便性の向上に向けて、皆様の声をしっかりと県に届けていくように頑張ります。



## 編集後記

玄関脇の小さな花壇。昨年は、小さなチューリップが咲き、バジルがたくさん取れました。今年は、茄子に挑戦。花のように明るい令和4年になりますように！（あと花見はやっぱり宴会したいな～）



岡田しずかのSNS  
最新情報はこちらをご覧ください。



HP (ホームページ) Twitter (ツイッター) Facebook (フェイスブック) Instagram (インスタグラム)

ご意見はこちらへメール ✉  
okadashizuka412@yahoo.co.jp

## コロナ後遺症外来

422症例をとりまとめ「診療の指針となる症例集」が完成。

128医療機関で、後遺症の外来診療を実施。

### 所沢市

○平沢スリープメンタルクリニック  
(くすのき台1-10-10  
TOSHIビル2階)

○高橋耳鼻咽喉科医院  
(緑町3-29-15)

○宮本町内科クリニック  
(宮本町2-26-16)

○ひろせクリニック  
(緑町2-14-7)



## 所沢児童相談所の視察

地元の内沼ひろし県議(飯能市)、渡辺大県議(ふじみの市)、松井弘県議(朝霞市)と視察をさせていただきました。

所沢児相は、管内人口が119万人と県内で一番多く(石川県や大分県等15県より多い)、朝霞市に新たな児童相談所を作る議案が出てきましたので、調査しました。

虐待等の相談は1日10件以上あり、増えています。子どもを守ることは、一番大切なことなので、しっかりと予算を付けていきたいとおもいます。



(松井・渡辺・岡田・内沼)

## 酸素ステーションの視察(所沢市内)

感染拡大時は医師1名、看護師2名を配置し、24時間体制で入院調整をします。



## 手話言語条例

今井絵理子参議院議員と、埼玉県の手話言語条例について意見交換。

令和4年度は、明るい日本になるように「愛」の手話で、気合いを入れました。



## ケアラー・ヤングケアラー講演会

《日時》

4月12日(火)

14時30分～15時30分

《場所》

新所沢公民館 学習室1号

(埼玉県所沢市緑町1丁目8-3)

講師：埼玉県議会議員  
吉良英敏 文教委員長

\*埼玉県は全国で初めて、ケアラー支援条例をつくり積極的に支援しています。

当日は、相談も受け付けさせていただきます。感染拡大時は、中止とさせていただきます。



高校生の25人に1人がヤングケアラー



埼玉県議会議員

# 岡地まさる 県政報告

## 信頼と責任

2021年 春号

岡地まさる県政事務所  
桶川事務所  
桶川市上日出谷42-73  
TEL.048(780)2982  
FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

### 県議会2月定例会報告

令和3年度予算

# 2兆1,393億6,522万円

(一般会計)

県議会2月定例会は、県政史上最大となる当初予算（一般会計：2兆1,198億4,300万円）および補正予算（一般会計：195億2,222万円）等を議決し、3月26日に閉会しました。

新型コロナウイルス感染症対策としては、ワクチン接種体制の整備や病床確保のための医療機関への補助（約1,000億3,542万円）をはじめ、介護・障害者福祉サービス等への支援や飲食店等への支援などが盛り込まれています。

### 約444億円の令和2年度2月補正予算も計上

2月定例会では、13か月予算により切れ目なく事業を継続させるため、444億2,360万6千円の令和2年度2月補正予算を、これは急施を要するとして3月2日に議決しました。これにより、インフラ整備が年度で途切れず実施され、特に流域治水対策事業については3年度予算と補正予算合わせて280億3,950万円となり、調節池の整備や河道拡張などの治水対策が加速化して進められることになりました。

今年度の所属委員会

環境農林委員会  
経済・雇用対策特別委員会(委員長)

### 埼玉県議会

## 副議長に就任

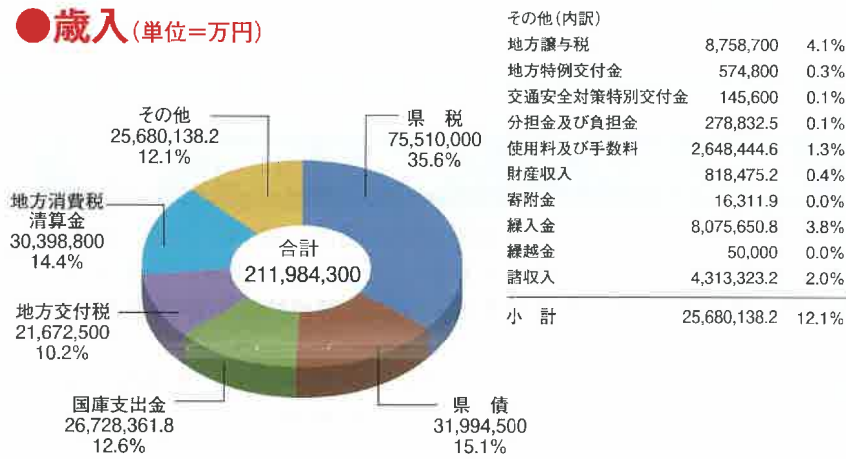


この度、議員の皆様のご推挙により副議長の要職に就任させて頂きました。愛する郷土埼玉県のため、県民の皆様が安心安全に暮らすことができるよう、その重責を果たして参ります。

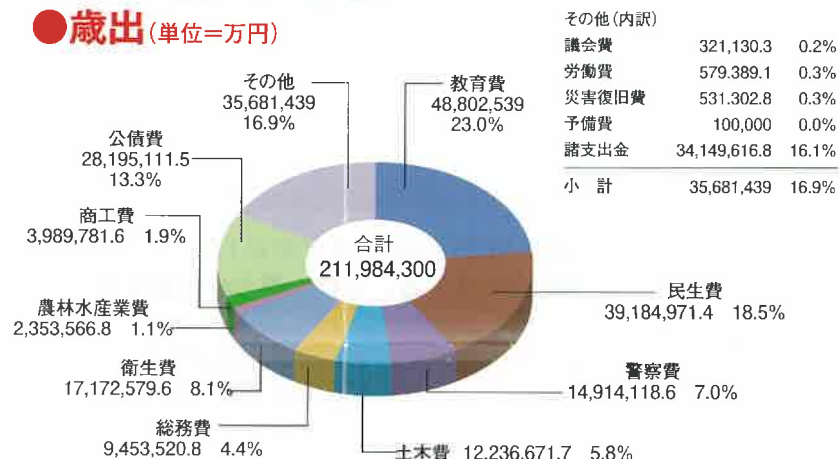
埼玉県議会議員 岡地 優

### 令和3年度埼玉県当初予算(一般会計)

#### ●歳入(単位=万円)



#### ●歳出(単位=万円)



### 全国初、エスカレーター安全条例を可決!

私たち自民県議団が2月定例会で提案しました「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が可決・成立しました。施行は周知期間を設け令和3年10月1日としました。



本条例は、エスカレーターを利用する者は立ち止まって利用することを義務と規定しています。また、エスカレーターを管理する事業者には周知徹底を、県にも啓発の推進などを求めています。

エスカレーターを歩くことは重大な事故につながりかねません。条例化で状況を少しずつ改善していきたいと考えています。

### 副反応等の専門相談窓口

新型コロナのワクチン接種は医療従事者から始まり、4月からは高齢者(65歳以上)、その後基礎疾患を有する方や高齢者施設等の従事者、その他の方々へと順次行われる予定です。(地元の市町村から接種券が配布され、費用は国が負担するため無料です。)

県は副反応等に係る専門相談窓口を開設しました。専門的な知識を有する看護師や医師などが24時間体制で相談に応じます。今後も県民の皆様が安心して接種できる体制を整えてまいります。

■専門相談窓口: 0570-033-226(ナビダイヤル)  
※土日祝含む24時間対応

※接種券に関することや接種の方法等については、地元の市町村の相談窓口にお問い合わせください。

# 桶川市内の主な県事業

令和3年度、地元・桶川市内において予算が確保できました主なインフラ事業です。

## 地元事業箇所(県土整備部) (令和3年度当初予算)

路線名等	事業名等	事業概要
① 駅東口通り線	街路整備	L=278m, W=6.0(20.0)m
② 駅東口通り線	街路改良事業	L=278m, W=6.0(20.0)m
③ 蓮田鴻巣線	自転車歩行者道整備	歩道整備
④ 蓮田鴻巣線	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業	歩道整備
⑤ 川越栗橋線	交差点整備	交差点改良(W=33m, L=60m)
⑥ 川越栗橋線(加納)	舗装道整備	舗装修繕(W=6.4m, L=600m)
⑦ 川越栗橋線(川田谷)	舗装道整備	舗装修繕(W=14.5m, L=270m)
⑧ 行田蓮田線	舗装道整備	舗装修繕(W=6.78m, W=370m)
⑨ 太郎右衛門橋(川越栗橋線)	橋りょう修繕	ひび割れ補修、断面補修
⑩ へにはな陸橋(川越栗橋線)	橋りょう修繕	橋脚補強、落橋防止
⑪ 江川	河川改修	測量設計

東奔西走、日々全力



## 令和2年度2月補正予算(国補正分)

路線名等	事業名等	事業概要
補① 行田蓮田線	社会資本整備総合交付金(維持)事業	舗装修繕
補② 蓮田鴻巣線	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業	歩道整備
補③ 太郎右衛門橋(川越栗橋線)	社会資本整備総合交付金(橋りょう維持)事業	ひび割れ補修、断面補修
補④ 江川	社会資本整備総合交付金(河川)事業	調節池整備工、水道管移設負担金

## 拉致被害の早期解決を求め 街頭署名活動

拉致解決を求める街頭署名活動を「北朝鮮に拉致された日本人を救出する埼玉の会」の皆さまと「北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を図る埼玉県議会議員連盟」合同で行いました(12月13日/JR浦和駅前)。

大野元裕知事に加え、三ツ林裕巳内閣府副大臣、牧原秀樹衆議院議員も参加され、早期解決のため世論を盛り上げようと強く訴えました。一日も早く拉致された皆さまが帰ってくることを願っております。



## 坂田八雲神社の改修が完了

坂田八雲神社(坂田地内)の参道や境内の改修が完了しました。県道川越栗橋線の拡幅工事に伴い、神社の入り口や階段等の改修を進めておりましたが、今年初の詣に間に合うかたちで工事が完了しました。これまでご近所の皆さまにはご不便



便をかけておりましたが、安全に通行できるようになりました。崇敬者の皆さまにも喜んでいただけたと思います。

◀歩道が整備され、神社の前を安心して行き来できるようになりました。

## 坂田西特定土地区画整理竣工記念式典

桶川市坂田西特定土地区画整理竣工記念式典が1月16日、谷津谷遺跡公園に於いて挙行されました。コロナ禍という事もあり、役員のみで簡素に実施させていただきました。

区画整理組合は平成5年に設立されましたが、時期を同じくしてバブル経済が崩壊し、途中で大幅な事業計画の見直しを余儀なくされるなど、苦難の道を歩きました。しかし桶川市とともに勉強会や視察を重ねて理解を深め、平成31年2月に換地処分を行い「坂田西」という新たな「まち」を誕生させることができました。これで次世代の方々にも喜んでいただける、住みやすい地域に生まれ変わったのかなと思います。関係者の皆さまに心より感謝を申し上げます。



※写真撮影のため、一時的にマスクを外しています。

## 屋内50mプール整備を知事に要望

県央地域の上尾商工会議所はじめ桶川、北本、鴻巣、伊奈の商工会長の皆さまが県庁を訪れ、上尾市の県営さいたま水上公園に屋内50mプール及びスポーツ科学拠点施設を整備するよう、大野知事に要望しました(12月25日)。

上尾市には上尾運動公園、さいたま水上公園、武道館、屋内スケートリンクなど、スポーツ施設が集積しており、実現すれば全国に誇る総合スポーツ拠点地域となります。また、子どもたちが水に親しんだり、健康増進にも利用できる、近隣の私たちにとっても有意義な施設となります。



※写真撮影のため、一時的にマスクを外しています。

# 岡地まさる 県政事務所

〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73  
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。



埼玉県議会議員

# 岡地まさる 県政報告

## 信頼と責任

2021年 夏号

岡地まさる県政事務所  
桶川事務所  
桶川市上日出谷42-73  
TEL.048(780)2982  
FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

### 県議会6月定例会報告

# 補正予算【第6号】 約121億498万円

# 補正予算【第7号】 約488億8,112万円

## まん延防止等重点措置で影響を受けた事業者支援を拡充

県議会6月定例会は6月14日から7月2日まで開催され、一般会計補正予算【第6号】121億498万6千円及び補正予算【第7号】488億8,112万1千円(補正後累計:2兆3,195億280万7千円)などを議決しました。

補正予算【第6号】の主な内容は、新型コロナまん延防止等重点措置などの影響を受けている事業者支援として、外出自粛等の影響を受けている事業者(表1)、酒類の提供自粛等の影響を受けている酒類販売事業者(表2)、宿泊事業者(表3)、地域公共交通事業者(表4)、県産品製造事業者への支援予算が計上されています。

補正予算【第7号】では、まん延防止等重点措置の6月21日から7月11日までの21日間の延長を受け、感染防止対策協力金の支給期間延長をはじめ、高齢者へのワクチン接種を7月末までに完了するための新たな支援策や、生活困窮者を支援するための予算等が盛り込まれています。



大野元裕知事に県議会副議長就任の挨拶

**表1 埼玉県外出自粛等関連事業者協力支援金事業** 52億2,717万6千円

令和3年4～6月に実施されたまん延防止等重点措置等に伴う、飲食店の営業時間短縮や不要不急の外出自粛等の影響を受けた事業者に対して協力支援金を給付する。

**【対象事業者】**  
● 月間売上が前年又は前々年同月比で**50%以上減少**しており、国の月次支援金を受けている県内事業者

**【給付金額】**  
● 令和3年4月・5月・6月の売上減少額(上限額は右図のとおり、算定は単月ごと)

**【給付回数】**  
● 協力支援金として**1事業者につき1回限り**(3か月分をまとめて給付)

**表2 埼玉県酒類販売事業者等協力支援金事業** 6億6,459万8千円

令和3年4～6月に実施されたまん延防止等重点措置等に伴う、酒類提供自粛要請の影響を大きく受けた酒類販売事業者等に対して協力支援金を給付する。

**【対象事業者】**  
● 月間売上が前年又は前々年同月比で**30%以上減少**している県内の酒類販売事業者等

**【給付金額】**  
● 令和3年4月・5月・6月の売上減少額(上限額は右図のとおり、算定は単月ごと)

**【給付回数】**  
● 協力支援金として**1事業者につき1回限り**(3か月分をまとめて給付)

**表3 宿泊事業者への支援** 9億997万円

**概要**  
外出自粛の影響を受ける宿泊事業者が感染拡大防止策の強化等に取り組む際の費用の一部について支援する。

**対象者**  
宿泊事業者

**補助対象**  
感染症対策に資する物品の購入経費等  
・サーモグラフィやアクリル板等の導入費用  
・非接触チェックインシステムの導入やWi-Fi環境の増強 等

**補助率・補助上限額**  
補助率:各施設における事業費の2分の1

総客室数	50室以上	30～49室	10～29室	9室以下
上限額(千円)	5,000	3,000	1,000	500

**表4 地域公共交通事業者への支援** 1億2,310万円

**概要**  
業種別ガイドラインに準じた感染防止対策などを実施し利用者等に周知する地域公共交通事業者に支援金を給付する。

**対象者**  
地域鉄道事業者、路線バス事業者、法人タクシー事業者、個人タクシー事業者

**対象となる取組**  
(1) 感染症対策に資する取組  
光触媒の噴霧や飛散防止シートの設置 等  
(2) 利用者等への周知に係る取組  
ポスター掲示(車内、駅、事業所等)、車内での放送 等

**支援額**

地域鉄道事業者	1法人ごと 500千円+35千円×車両数
路線バス事業者	1法人ごと 500千円+15千円×台数
法人タクシー事業者	1法人ごと 100千円+10千円×台数
個人タクシー事業者	1者ごと 20千円

拉致被害者の方々の一日も早い帰国の実現に向け、皆さまのご支援を!!

# 副議長として県政に勇往邁進

## 春日部駅立体交差事業 着工記念式典に出席

▼春日部駅付近連続立体交差事業の着工記念式典が3月30日に執り行われ出席しました。

県議会を代表して祝辞を述べ、事業の着実な実施と春日部市の更なる発展を祈念する言葉を贈りました。



写真は前列右から小島信昭県議(自民党県議団長)、岡地優県議会副議長、三ツ林裕巳衆議院議員、土屋品子衆議院議員、石川良三春日部市長、大野元裕知事

## 县市議会議長会定期総会に出席

▶埼玉県市議会議長会定期総会が4月20日、上尾市文化センターにて開催され出席しました。県議会を代表して祝辞を述べました。



## 県立戸田かけはし高等特別支援 学校開校記念式典に出席

▶県立戸田かけはし高等特別支援学校の開校記念式典が6月4日に開催され、県議会を代表して出席し、お祝いの言葉を贈りました。



## 全国都道府県議会議長会 事務総長を表敬訪問

▶全国都道府県議会議長会の青木信之事務総長に副議長就任のご挨拶に、木下議長とともに伺いました。青木事務総長は、元埼玉県副知事を務めるなど約8年半の間、埼玉県の発展に寄与された方です。埼玉県の今後、県議会の今後について意見交換をさせていただきました。



## 小野桶川市長が来訪



▲小野克典桶川市長が4月19日に県議会を表敬訪問されました。桶川市や埼玉県の今後の課題などについて、意見交換をさせていただきました。

## キックボクシング 世界チャンピオン 瀧澤選手が来訪

▶キックボクシングWMOフェザー級世界チャンピオンの瀧澤博人選手が4月7日、県議会を表敬訪問されました。瀧澤選手は2020年11月22日に後楽園ホールで行われたフェザー級王座決定戦において日本人として初の王者に輝きました。県議会を代表して勝利を讃え、記念品を贈呈いたしました。



## 県産農産物「ふるさと小包」PRで表敬訪問



▲県産の農産物や加工品を詰め合わせた郵便局の「ふるさと小包」で販売を始めた関東食糧株式会社と大宮日進郵便局等が、4月8日に大野知事を表敬訪問され、県議会を代表して同席いたしました。

## コ・ラ・ム

新型コロナワクチン接種が全国で進められています。6月末時点において、桶川・伊奈地区では65歳以上の方の予約率が8割を優に超えているとのこと。これは、自身を守りたいという思いは当然のことながら、離れて暮らす家族や親戚、親しい友人と安心して会いたいという思いのあらわれではないでしょうか。多くの方がワクチン接種を受けることで重症者の減少、そして医療機関への負担軽減が期待できます。勿論、本人の同意なしに接種が行われることはありませんし、周りの方などへの接種の強要や受けていない方への差別的な扱いはあってはなりません。

ワクチン接種を受ける際には体調を整え、接種後はゆっくりできる時間を十分確保しておきましょう。

## テレビ番組の収録が行われました

テレ玉で放映されます「こんにちは県議会です」の収録が5月27日に行われ、県議会に対する抱負などのインタビューを受けました。放映は6月27日に行われました。



▲写真右はアナウンサーの荒木優里さん

岡地まさる 県政事務所

〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73  
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。





埼玉県議会議員

# 岡地まさる 県政報告

## 信頼と責任

2021年 秋号

岡地まさる県政事務所  
桶川事務所  
桶川市上日出谷42-73  
TEL.048(780)2982  
FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

県議会9月定例会報告

大規模補正予算

# 1,271億6,885万円

【第10号】

段階的緩和措置に伴う補正予算

# 244億6,608万5千円

【第11号】

## 検査・医療体制、自宅・宿泊療養体制を年度末まで確保強化へ

県議会は9月24日から10月14日にかけて9月定例会が開催され、一般会計補正予算【第10号】1,271億6,885万円、及び緊急事態宣言解除後の段階的緩和措置に伴う補正予算【第11号】244億6,608万5千円の計上などを議決しました。

補正予算【第10号】の主な内容は、国の「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の10月以降の実施方針」を受け、来年3月末までの検査・医療提供体制や自宅・宿泊療養体制などを確保・強化する経費として1,219億8,623万7千円が計上されました。また県内経済活動の回復とポストコロナ社会への対応として、DX推進支援ネットワークを通じたデジタル導入企業への支援や、事業再構築支援センター（仮称）の設置費用などで7,091万2千円、公共事業の追加として51億1,170万1千円が盛り込まれました。

補正予算【第11号】は、10月1日から24日までの段階的緩和措置の実施に伴うもので、飲食店等への時短要請に対する協力金（第15期）の支給などが盛り込まれています。



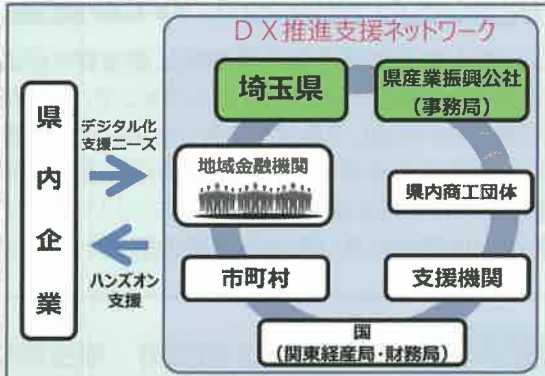
▲県議会副議長として議事を進行する(手前は大野知事)

### DX推進支援ネットワークを通じたデジタル導入企業の支援

971万1千円

県内企業のデジタル実装を加速するため、国、県、市町村、経済団体や企業経営者との豊富なネットワークを有する地域金融機関、支援機関が相互に連携した支援体制を構築。

- 1 支援ネットワークの構築**  
国、県、市町村、経済団体、地域金融機関、県内支援機関のネットワークを形成し、デジタル化等の推進に係る情報共有を行う。
- 2 ウェブサイトの構築**  
企業のニーズを捉えて、より充実した各支援機関の先進事例集や専門家情報などの各種支援策を集約し、ワンストップウェブサイトを構築する。



### エスカレーターは止まって利用! 安全利用条例が施行されました

今年の2月定例会で私たちが提案し成立しました「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が10月1日に施行されました。

県は主要駅で街頭キャンペーンを行うとともに、ポスターやPRシール、アナウンス音声データを作成して管理者へ提供し、エスカレーターを利用する全ての方々に安全利用を呼びかけています。



# 副議長として日々東奔西走、日々全力



## 東京2020オリンピック・パラリンピック



聖火リレー  
セレブレーション

7月6日から8日までの3日間、東京2020オリンピック聖火リレーの到着を祝うセレブレーションが開催され、7日(会場:熊谷スポーツ公園)と8日(会場:さいたま新都心公園)のセレブレーションに出席しました。



▲熊谷スポーツ公園で行われた聖火リレーセレブレーション、聖火の点火式の様子。



▲さいたま新都心公園で行われた聖火リレーセレブレーション。聖火点火式の後、挨拶をする大野知事。

### 東京パラリンピック(バドミントン) 日本代表選手が表敬訪問

東京2020パラリンピック競技大会(バドミントン)に出場した埼玉県ゆかりの選手が9月27日、結果報告のため県議会を表敬訪問されました。

鈴木亜弥子選手は女子シングルス(SU5)で銀メダル、女子ダブルス(SL3-SU5)で銅メダルを獲得しました。小倉理恵選手は女子シングルス(WH2)で7位入賞、長島理選手は男子シングルス(WH1)で5位入賞しました。

県議会を代表してお祝いの言葉を贈るとともに、記念品の贈呈を行いました。

- 鈴木 亜弥子 選手(越谷市出身)
- 小倉 理恵 選手(熊谷市出身・所沢市在住)
- 長島 理 選手(鴻巣市出身)



### 東京パラリンピック(陸上競技、車いすテニス) 日本代表選手が表敬訪問

埼玉県ゆかりの東京2020パラリンピック競技大会日本代表選手が県議会を表敬訪問され、県議会を代表して激励の言葉を贈りました。(7月6日)

- 山崎 晃裕 陸上競技選手(やり投げ/鶴ヶ島市出身)
- 田中 愛美 車いすテニス選手(所沢市出身・在住)
- 高室 冨綺 車いすテニス選手(川口市出身)



### 埼玉県私学振興財団 県議会へ要望書を提出

(公財)埼玉県私学振興財団(理事長:中川進氏)が9月7日に県議会を訪れ、教育環境の改善等の要望書を提出されました。



### 第103回全国高等学校野球選手権 埼玉大会優勝校が表敬訪問

第103回全国高等学校野球選手権埼玉大会優勝校の浦和学院高等学校が7月30日、県議会を表敬訪問されました。

県議会から木下高志議長をはじめ高橋政雄議員と私が出席し、それぞれ激励の言葉を贈りました。



▲誓いのことをのべる浦和学院高等学校野球部主将。

### WEリーグ県内3チーム 9月の開幕を前に表敬訪問



9月に開幕しましたWEリーグ(日本女子プロサッカーリーグ)に参戦する県内の3チーム(三菱重工浦和レッズレディース、大宮アルディージャVENTUS、ちふれASエルフェン埼玉)が県議会を表敬訪問されました。

県議会からは私をはじめ埼玉県議会サッカー振興議員連盟会長の宮崎栄治郎議員、埼玉県議会アルディージャ後援会会長の田村琢実議員、埼玉県議会ちふれASエルフェン埼玉後援会会長の小谷野五雄議員が出席し、激励の言葉を贈りました。

### コラム

日本は昨年、2050年までに温室効果ガス排出をゼロにするカーボンニュートラル達成の目標を掲げました。温室効果ガスは、私たち暮らしはもとより、地球環境にとって必要なものですが、増えすぎると地球温暖化に繋がります。この度、地球温暖化を予測する地球気候モデルの開発に尽力し、世界の環境政策に大きな影響を与えた真鍋淑郎氏がノーベル物理学賞を受賞されました。

近年、世界的に雨量が増加または減少、海面上昇や異常気象などが広がり、日本でも影響が出ています。このため、ゼロカーボンシティを表明する自治体や脱炭素に取り組む企業が増えてきました。子供たちの未来を守るために、少し便利で快適になりすぎた生活スタイルをちょっと見直し、危機意識を皆で共有しながら、ゴミを減らすなど、個々の小さな心がけと行動が大切なのではないのでしょうか。

### 江川改修促進協議会

#### 埼玉県へ改修推進を強く要望

8月2日、一級河川江川の流域4市(上尾市、桶川市、北本市、鴻巣市)からなる「江川改修促進協議会通常総会」で議決しました江川の早期改修について、埼玉県へ要望書を提出しました。

当日は、上尾市の島山市長、北本市の三宮市長、桶川市の糸井議長、上尾市の大室議長、北本市の工藤議長、鴻巣市の大塚議長と、私をはじめ流域4市から選出されている7名の県議会議員も出席し、一日も早く改修が進むよう強く要望しました。



#### 国交省関東地方整備局にWEB要望

8月4日には、国土交通省関東地方整備局に要望書を提出しました。今年にはコロナ禍ということもありオンラインで、小野克典会長(桶川市長)が代表して要望する形となりました。関東地方整備局からは若林伸幸局長と塩井直彦河川部長が対応され、宮下樋管の改修や排水機場の整備などについて要望するとともに、荒川の堤防強化及び無堤防区間の解消などについても要望しました。



岡地まさる 県政事務所

〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73  
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。



埼玉県議会議員

# 岡地まさる

## 県政報告

### 信頼と責任

2022年 新春号

岡地まさる県政事務所  
桶川事務所  
桶川市上日出谷42-73  
TEL.048(780)2982  
FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

#### 県議会12月定例会報告

### 補正予算【第12号】

# 36億1,663万円

### 補正予算【第13号】

# 383億1,641万8千円

#### ポストコロナ見据えた経済対策重視

#### 無料PCR・抗原検査を実施へ

県議会12月定例会は12月2日に開会し、補正予算【第12号】一般会計36億1,663万円及び補正予算【第13号】一般会計383億1,641万8千円等を議決し12月22日に閉会しました。(補正後累計:2兆6,375億5,877万6千円)

補正予算【第12号】の主な内容はポストコロナ・ウィズコロナを見据え、経営環境の変化に対応した事業の再構築に取り組む中小企業等への支援として1億2,814万1千円、キャッシュレス決済の導入に取り組む商店街への支援として4,653万6千円、県産農産物販売促進キャンペーンによる農業生産者への支援として1億6,216万6千円など、経済活性化を重視した予算編成となっています。

補正予算【第13号】は、健康上の理由等でワクチン接種を受けられない無症状の方に加え、感染拡大傾向が見られる場合には、新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項等に基づき知事が受検要請を行い、これに応じた感染に不安を感じる無症状の方などの検査を無料化するための予算などが盛り込まれています。

#### テレ玉で新年の抱負を語る



「こんにちは県議会です 新春インタビュー」(テレビ埼玉)の収録が11月30日に行われ、新年の抱負について語りました。放送は1月1日の10時から行われました。

## 東京2020パラリンピック日本代表選手が表敬訪問



### ポッチャ日本代表選手

東京2020パラリンピック競技大会でポッチャに出場した埼玉県ゆかりの選手が10月8日、県議会を表敬訪問されました。高橋和樹選手と埜田佑志郎アシスタントはBC3ペアで銀メダル、BC3個人で10位になりました。

県議会を代表してお祝いの言葉を贈るとともに、記念品を贈呈しました。

### ゴールボール日本代表選手

東京2020パラリンピック競技大会でゴールボールに出場し銅メダルを獲得した萩原紀佳選手と若杉遥選手が10月11日、県議会を表敬訪問されました。

県議会を代表してお祝いの言葉を贈るとともに、記念品を贈呈しました。



### 車いすバスケットボール日本代表選手

東京2020パラリンピック競技大会で車いすバスケットボールに出場し銀メダルを獲得した赤石竜我選手と藤澤潔選手が10月15日、県議会を表敬訪問されました。

県議会を代表してお祝いの言葉を贈るとともに、記念品を贈呈しました。

### 初優勝 埼玉武蔵ヒートベアーズが表敬訪問

ルートインBC(ベースボールチャレンジ)リーグ東地区で初優勝を収めた埼玉武蔵ヒートベアーズが10月15日、県議会を表敬訪問されました。県議会を代表してお祝いの言葉を贈りました。



### 防犯のまちづくり街頭キャンペーンに参加

県防犯のまちづくり推進条例で定めている「減らそう犯罪の日」に合わせ、埼玉県議会防犯のまちづくり推進議員連盟として10月12日、JR浦和駅前前で街頭キャンペーンを行いました。大野元裕知事も参加し、通行人に自転車の施錠の徹底や、特殊詐欺への警戒など身近な防犯対策を呼びかけました。

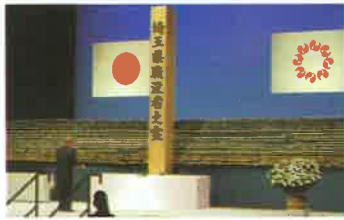


拉致被害者の方々の一日も早い帰国の実現に向け、皆さまのご支援を!!

### 東奔西走、日々全力

#### 埼玉県戦没者追悼式に出席

令和3年度埼玉県戦没者追悼式が10月23日に開催され、梅澤佳一議長とともに参列しました。県議会を代表して梅澤議長が追悼の言葉を述べ、戦没者を悼み、平和を祈念しました。



#### 埼玉県消防殉職殉難者慰霊祭に出席

令和3年度埼玉県消防殉職殉難者慰霊祭が11月15日、埼玉県防災学習センター北側慰霊碑前で開催され、県議会を代表して追悼の言葉を述べました。今回は新型コロナの影響もあり、規模を縮小して主な関係者と遺族、20名程で執り行われました。



地域住民の安全を守るために尊い命を捧げた方の御霊を慰めるための慰霊祭で、平成22年に山岳遭難者救助のために防災ヘリコプターで出動し、秩父大滝地内で墜落・殉職された桶川在住の方も含まれております。安らかなご冥福をお祈りいたします。

#### 埼玉県民の警察官表彰式に出席

第44回埼玉県民の警察官表彰式が12月1日に開催され、県議会を代表して出席しました。県民の安全を守るために昼夜を問わず尽力されている3人の警察官が表彰されました。



#### 埼玉県教育委員会表彰式に出席

令和3年度埼玉県教育委員会表彰式が11月15日に開催され、県議会を代表して祝辞を述べました。

#### 埼玉文化賞・地方自治功労賞授賞式に出席

第64回埼玉文化賞・第50回県地方自治功労賞の授賞式が11月24日に開催され、県議会を代表して祝辞を述べました。

文化賞は芸術、教育、農林、商工、社会文化、スポーツから10名の方が、地方自治功労賞には県、町村、警察、消防から4名の方が受賞されました。今年は特に東京2020オリンピック・パラリンピックがあり、スポーツ部門で4名の方が受賞されました。



#### 埼玉県町村会が要望活動

埼玉県町村会の皆さまが10月11日、来年度予算並びに施策に関する要望のため県議会においでになりました。貴重なご意見をいただき、皆さまの要望実現のため全力を尽くしてまいります。



左から花輪利一郎寄居町長(政務調査会長)、小峰孝雄鳩山町長(副会長)、私、古谷松雄杉戸町長(会長)、富田能成横瀬町長(副会長)、鈴木勝松伏町長(政務調査会副会長)

#### 埼玉県市長会が要望活動

埼玉県市長会の皆さまが10月14日、来年度予算並びに施策に関する要望のため県議会においでになりました。貴重なご意見をいただくことができ、皆さまの要望を実現するため全力を尽くしてまいります。



左から川合善明川越市長(副会長)、大橋良一加須市長(副会長)、原口和久鴻巣市長(会長)、私、富岡勝則朝霞市長(副会長)、頼高英雄蕨市長(副会長)、吉田信解本庄市長(副会長)

#### 桶川市市制施行50周年記念式典に出席

桶川市市制施行50周年記念式典が10月30日、桶川市民ホールで開催されました。本来は昨年開催予定でしたが、一年延期し入場者数を大幅に制限しての開催となりました。節目の行事ですので、状況を考慮した中で開催できたことは有意義なことと思っております。



式典最後には小野市長から「桶川市ゼロカーボンシティ宣言」が発表され、「2050年に二酸化炭素排出実質ゼロ」に挑戦しますとの宣言がなされました。また第2部では、桶川市表彰式典が開催されました。

#### 県立桶川高校創立50周年記念式典に出席



埼玉県立桶川高等学校創立50周年記念式典が11月20日に開催されました。県議会を代表して祝辞を述べました。



#### 桶川市青少年健全育成市民大会に出席



第34回桶川市青少年健全育成市民大会が11月21日、桶川市役所会議室にて開催されました。

コロナ禍という事で、検温、手指消毒、マスク着用等できる限りの感染対策を行い、さらに参加者も最小限に制限し関係者のみで行われました。

#### 桶川市消防特別点検に出席

桶川市消防特別点検が11月23日、桶川小学校校庭において開催されました。今年もコロナ禍という事で、関係者のみの開催となりました。

これからの乾燥シーズンに備え、消防設備の整備・点検をしておくことは、防災にとっては重要なことで、隊員の皆さんには健康に留意して毎日を送っていただきたいと思っております。特別点検終了後、功績のあった方に功労賞や感謝状が手渡されました。



#### 埼玉県レクリエーション大会inおけがわ総合開会式に出席

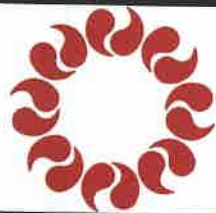
令和3年度埼玉県レクリエーション大会inおけがわ総合開会式が10月31日に開催され、私は桶川市レクリエーション協会会長として梅澤佳一議長と一緒に出席しました。



岡地まさる 県政事務所

〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73  
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。



# 自民党県議団ニュース

埼玉県議会自由民主党議員団



## 県民ニーズを的確に捉え、県政をリードする自民党県議団!



所属議員：長峰宏芳 小谷野五雄 小島信昭 齊藤正明 宮崎栄治郎 本木 茂 田村琢実 高橋政雄 神尾高善 諸井真英 木下高志 中屋敷慎一 梅沢佳一 新井一徳 須賀敬史 武内政文 齊藤邦明 小川真一郎 白土幸仁 岡地 優 荒木裕介 新井 豪 立石泰広 小久保憲一 日下部伸三 永瀬秀樹 細田善則 岡田静佳 内沼博史 横川雅也 飯塚俊彦 浅井 明 宇田川幸夫 松澤 正 吉良英敏 美田宗亮 藤井健志 木下博信 関根信明 宮崎吾一 高木功介 松井 弘 渡辺 大 千葉達也 山口京子 逢澤圭一郎 高橋稔裕 阿左美健司 杉田しげみ(以上49名)



団長ご挨拶

埼玉県議会自由民主党議員団

団長 小島 信昭

謹賀 新年

皆様にかかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素は、埼玉県議会自由民主党議員団の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス対策に奔走した一年でありました。本県に於いても新型コロナウイルス感染者が昨年二月に確認され、以後感染症対策に追われ、県議会に於いても、補正予算を令和三年度だけでも十三度審議すること、県民のコロナ禍に於ける生活の安心に繋げて参りました。また、コロナ対策に於ける県の執行体制の検証等を行

「埼玉県エスカレーター」の安全な利用の促進に関する条例」が施行されました!

この他にも、県議団にて取り組んだ主な施策についてご紹介致します。昨年二月定例県議会に於いて自民党県議団にて提出・可決された「埼玉県エスカレーター」の安全な利用の促進に関する条例」が十月に施行されました。この条例は、エスカレーターの安全な利用を確保し、もって県民が安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与すること

を目的とし、全国初で制定施行致しました。全国的に注目を頂いている条例であり、県民の皆様のご理解とご協力にてエスカレーターの安全利用が促進されることを期待しています。

全国初!! 条例化  
埼玉県から始めよう

エスカレーターでは  
立ち止まろう!!

義務化

埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例

令和3年10月1日から施行

埼玉県 埼玉県民生活部消費生活課  
TEL:048-830-2935 FAX:048-830-4750

「埼玉県エスカレーター」の安全な利用の促進に関する条例」が、令和三年二月定例会にて自民党県議団の提案により上程され、賛成多数で可決成立致しました。この条例は、エスカレーターの安全な利用の促進に、県、県民及び関係事業者の責務を明らかにするとともに、エスカレーターの利用及び管理に必要事項を定めることにより、エスカレーターの安全な利用を確保し、もって県民が安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与することを目的としています。

この条例では、利用者の義務として「立ち止まらぬこと」を定め、エスカレーターを利用しなくてはならない」と義務規定を設けました。罰則規定はありませんが、今後の利用状況を鑑み改正を検討することを附則に盛り込んでいます。

県民の皆様のご協力をお願い致します。

# 健全な動物共生社会を目指し!

## 『埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例』 改正条例を自民党県議団が提案・成立!

埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例は、県民の動物愛護の精神の高揚を図り、動物の健康及びその安全を保持するとともに、動物による人の生命、身体及び財産に対する侵害を防止することを目的とした条例であります。本県では、この条例に基づき、動物の愛護及び管理に関する施策を実施してきたところで、今回、この条例を改正し、動物の愛護及び管理に関する取組全体を強化致します。

条例改正のポイントの1点目は、「犬・猫の殺処分削減」です。このため条例に「飼い主になる者としての責務」を新たに規定し、飼い主になる前に動物の習性などの知識習得に努め、自身の現在と将来にわたる生活環境などを考慮してその動物がその生命を終えるまで飼うことができるか、しっかりと考える責務を規定しました。また、適正に飼養できると認められる者に対する譲渡推進の姿勢をより強く示すため、県が譲渡できるとしている犬猫に、所有者不明で収容した犬猫などを明記いたします。2点目は、動物取扱業者の更なる適正化です。「動物の愛護及び管理に関する法律」が改正され、令和3年6月1日から動物取扱業者に関する遵守基準が具体化されたところであります。本県としても動物取扱業者の更なる適正化に取り組みする必要があります。今回の条例改正では、「動物取扱業者の責務」を新たに規定し、遵守基準を始めとする法令順守は基本として、最新の動物の知識の習得と情報の発信を主体的に取り組む責務を規定しました。また、県の責務に連携規定を追加して、市町村や動物関係団体等と連携することや、動物愛護推進員の活動を新設して、県に対して情報提供をすることも規定いたします。



条例改正案を検討する政務調査会の様子



本条例により、犬猫の殺処分数の削減や動物取扱業者の適正化、更には動物の愛護及び管理に関する取組全体の強化を図られるものと考えております。

# 「政策大綱」を提言・提案!

## 自民党県議団が令和四年度予算編成に関する 「政策大綱」「市町村要望」を県知事に提出!



大野知事に政策大綱を提言する自民党県議団役員

自民党県議団政調会が取りまとめた「令和四年度政策大綱(合計384項目)」及び「令和四年度埼玉県予算等に対する要望(市町村要望195項目・議員要望46項目)」を大野知事に提出し、令和四年度の埼玉県予算並びに施策の編成に反映するよう申し入れを行いました。

令和四年度の予算については、引き続きコロナ対策、ポストコロナをにらんだDXをはじめとする新しい生活様式、更には経済の再生に向けた対策や災害に強い県土づくり等が不可欠であり、対応した予算を求めました。知事からは、予算編成に際しては各部署に周知を図り、ポストコロナに向けた検討をさせて頂きたいと前向きな返答がありました。

# 建設業関連の課題検討PT



建設業関連の課題検討プロジェクト・チームでの審議の様子

自民党県議団では、県内建設業関連の課題を把握し、改善に努める為に「建設業関連の課題検討プロジェクト・チーム」を設置し、取り組みを行っています。

この度、県内の建設事業者に対して行ったアンケートの結果、発注者の県と受注者たる事業者の関係において、一方的で対等とは言えない現状が判明しました。また、最低制限価格の引き上げや発注の平準化などのご意見を賜りました。

このアンケート調査の結果を施策に反映するために、大野知事に対し改善を求めた要望を行いました。大野知事からは、契約書の順守の徹底を図ると回答がありました。また、更なる平準化とともに、最低制限価格の引き上げが実施されました。

50年100年先を見据えた街づくり!

おかち 優

# 埼玉県議会議員 岡地まさる

埼玉県議会自由民主党議員団 県政調査事務所

住所：埼玉県桶川市上日出谷42-73

電話：048-780-2982

FAX：048-780-2983

ホームページ：https://www.okachi-masaru.com





埼玉県議会議員

# 岡地まさる 県政報告

## 信頼と責任

2022年 春号

岡地まさる県政事務所  
桶川事務所  
桶川市上日出谷42-73  
TEL.048(780)2982  
FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

### 国道17号 坂田交差点 右折帯延伸 工事完了!!



▲右折帯の延長は30mから60mと倍になり、右折車がはみ出す心配はなくなりました。

圏央道が開通してから、国道17号を利用し北本方面へ向かう車両の台数が増え、坂田交差点では朝夕の交通量の多い時間帯は右折帯をはみ出し渋滞となっていました。そのため、桶川市をはじめ地元の方々、多くの市民の方々から右折帯の延伸を求める声をいただき、私も県議会の一般質問で取り上げたり、北本県土整備事務所に出向き、交差点の改良を重ねてお願いしてまいりました。当初は3月末頃の完成予定でしたが、工事中も早期完成の要請を重ね、予定よりも早い完成となりました。



▲右折帯延長工事中の現場を小野市長とともに視察したときの様子。一日も早い完成をお願いしました。(右から私、その隣が小野市長)



坂田交番前交差点に右折信号機設置

◀圏央道桶川加納ICを川越方面に向かった1つ目の交差点「坂田交番前交差点(T字路)」に右折信号機が設置されました。

#### 第13回太鼓祭を鑑賞



日本一決定戦、第13回太鼓祭がさいたま市文化センターで12月12日に開催されました。新型コロナの影響で2年ぶりの開催でしたが、どのチームも素晴らしい演奏・演技で、見ていて気持ちがスッキリしました。

#### 下日出谷東グリーンガーデン・記念碑公園開園式典に出席



下日出谷東グリーンガーデン並びに下日出谷東記念碑公園の開園式典が1月16日に開催され出席しました。下日出谷東特定土地区画整理組合も紆余曲折を経ており、ようやくここまで来たかと感無量のものがあると思います。この公園が子どもさんや高齢者の皆さまに使われるような公園になることを期待しております。

#### 市レクリエーション協会 創立50周年記念式典開催



桶川市レクリエーション協会は1月13日、桶川市役所にて創立50周年記念式典を開催しました。式典では小野克典市長をはじめ江森市議会議長、岩田教育長にご祝辞をいただくとともに、50周年記念事業として桶川市商工会はじめ市内10団体に感謝状を贈呈しました。

# 県の通学路整備計画 について

令和4年～令和8年

昨年、千葉県八街市の通学路で起きました児童が犠牲になった痛ましい事故を受けて、県では県内の通学路の一斉点検を行い、この度、緊急対策事業として令和4年～令和8年までの5年間で通学路の危険箇所を整備することとしました。

桶川市内の整備箇所は右表の通りです。



## 通学路整備箇所【交通規制の新設等】

改善要望箇所の所在地	整備内容
下日出谷135-1	横断歩道
川田谷1167-1	横断歩道
川田谷4474	横断歩道
下日出谷943-201	一時停止
川田谷5774	一時停止
上日出谷1319-15	一時停止
坂田959	一時停止
坂田883	標識の更新など
坂田東1-3	横断歩道
末広3-13北	一時停止
朝日1-4-12	一時停止
北2-14-10	その他
西1-5	横断歩道
南1-4-18	横断歩道
北2-12-18	標識の更新など
若宮1-4	横断歩道
川田谷3099の南	標識の更新など

## 桶川市内の主な県事業

令和4年度、地元・桶川市内において予算が確保できました主なインフラ事業です。

### 《県土整備部》 令和4年度当初予算

路線名等	事業名等	事業概要
① 駅東口通り線	街路改良事業	L=278m、W=6.0(20.0)m
② 駅東口通り線	街路整備	L=278m、W=6.0(20.0)m
③ 蓮田鴻巣線(加納)	自転車歩行者道整備	L=600m、W=6.0(12.0)m
④ 太郎右衛門橋(川越栗橋線)	橋りょう修繕	ひび割れ補修、断面修復
⑤ べにばな陸橋(川越栗橋線)	橋りょう修繕	橋脚補強、落橋防止(JR委託)
⑥ 太郎右衛門橋(川越栗橋線)	橋りょう修繕	ひび割れ補修、断面修復
⑦ 川越栗橋線(川田谷)	舗装道整備	舗装修繕(W=13.5m、L=350m)
⑧ 川越栗橋線(下日出谷西)	舗装道整備	舗装修繕(W=13.5m、L=450m)
⑨ 江川	河川改修	調節池整備工、事業損失補償
⑩ 江川	河川事業	調節池整備工



### 県議会2月定例会報告

県政史上最大規模  
《一般会計当初予算》

# 2兆2,284億5,900万円を議決

## 直面する危機からの脱却と日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現へ

県議会2月定例会は2月17日に開会し、過去最大となる一般会計当初予算2兆2,284億5,900万円等を議決し、3月25日に閉会しました。

「直面する危機からの脱却」と「日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現」の2つを柱に掲げた当初予算は、最も重要な課題として新型コロナ対策として約1,845.5億円が計上され、ワクチン接種医療機関への支援をはじめ高齢者施設などのクラスター対策の強化などが盛り込まれました。またウィズコロナの下、その有用性が高まっているデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進についても、県庁のDX化を進めるために約31.8億円、中小企業のDX化支援に約1.8億円、キャッシュレス決済の導入を進める商店街支援に約1.4億円などが計上されました。

新型コロナウイルス感染症の長期化にともない県の財政は厳しい状況が続きますが、県民の安心・安全の確保を最優先に、人々の生活と健康、地域経済を守るために全力で取り組んでいく所存です。



県議会副議長として議事を行う。

## 引きこもり 自立支援条例 を提案・制定

私たち自民党県議団は2月定例会において「引きこもり自立支援条例」を提案し、制定しました。

引きこもり状態にある方は、自身の将来をはじめとする様々な不安を抱えており、これはその家族も同様です。しかしながら、身近に支援を受けることのできる場所がなく孤立しているケースも多く見受けられます。引きこもりの支援は、本人の意思を無視してはいけません。そして、本人及びその家族が孤立することのないよう、身近に安心して支援を受けることのできる環境を整備することが必要だと私たちは考えています。



岡地まさる 県政事務所

〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73  
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。